

# 第4次みやこ町総合計画基本構想

## 参考資料

令和8年3月

みやこ町

# 目次

## 1

### 計画の策定体制

- 1) 策定体制 →P.03
- 2) 策定経過 →P.04
- 3) みやこ町総合計画審議会委員名簿 →P.06
- 4) みやこ町総合計画審議会への諮問 →P.07
- 5) みやこ町総合計画審議会からの答申 →P.08

## 2

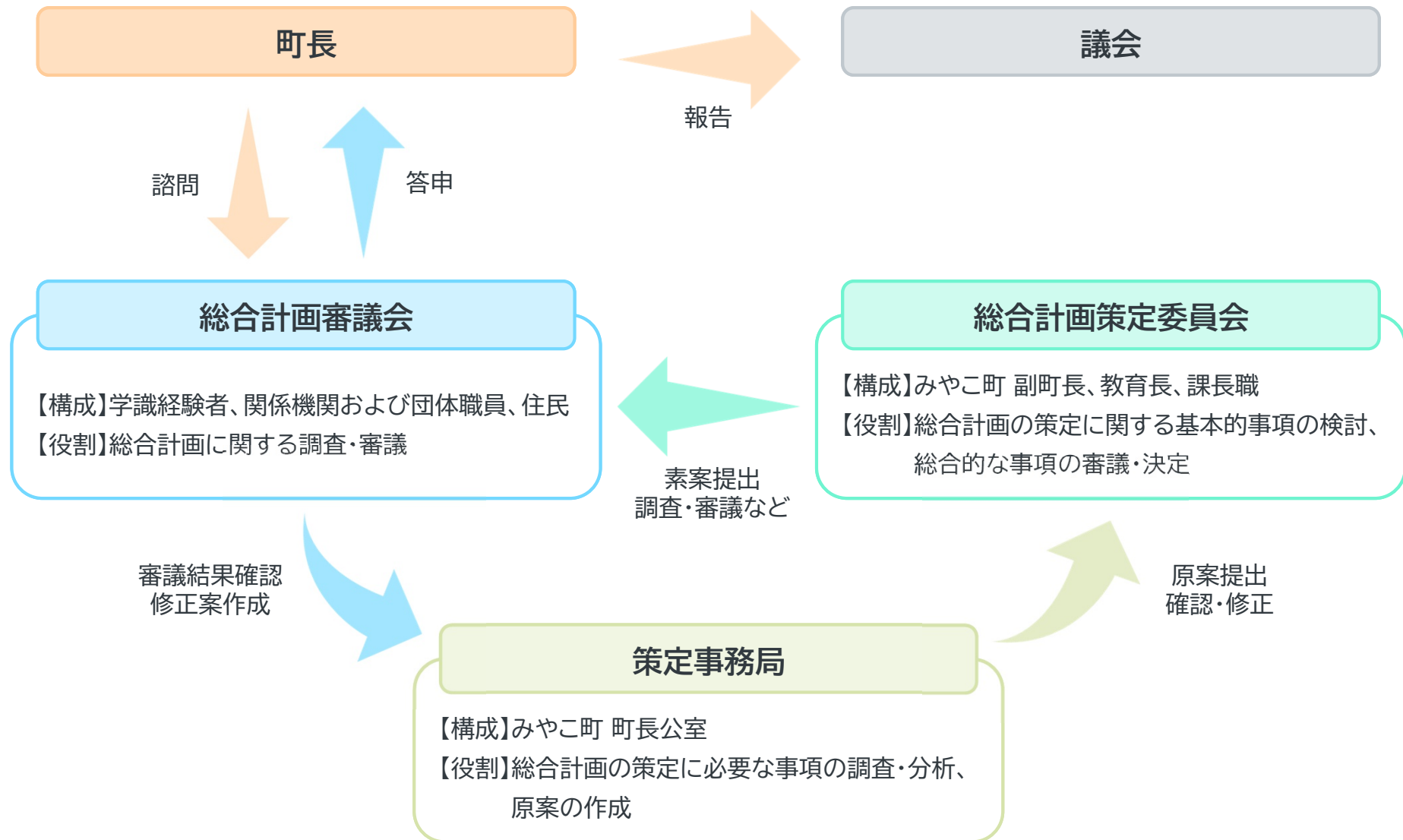
### 町民意見の聴取結果

- 1) 住民アンケート調査 →P.10
- 2) 地域幸福度(Well-Being)アンケート調査 →P.25
- 3) 住民ワークショップ →P.31
- 4) 関係団体ヒアリング調査 →P.36
- 5) 生徒グループインタビュー →P.41

# 1 計画の策定体制

# 1. 計画の策定体制 - 策定体制 -

## 1) 策定体制



# 1. 計画の策定体制 - 策定経過 -

## 2) 策定経過

実施日	会議などの名称	主な協議内容
7月25日～8月15日	第3次総合計画フォローアップ調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>第3次総合計画の施策・事業、成果指標の評価</li> <li>今後の施策の方向性、施策の推進体制・手法 など</li> </ul>
8月8日～8月31日	住民アンケート調査 地域幸福度(Well-Being)アンケート調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>住みよさ、まちづくりの評価、まちの将来像</li> <li>生活満足度・幸福度 など</li> </ul>
8月19日～8月25日 (書面開催)	第1回みやこ町総合計画策定委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>第4次総合計画基本構想の策定概要</li> <li>策定スケジュール</li> </ul>
8月25日	第1回みやこ町総合計画審議会 みやこ町総合計画審議会への諮問	<ul style="list-style-type: none"> <li>第4次総合計画基本構想の策定概要</li> <li>策定スケジュール</li> </ul>
8月27日	関係団体ヒアリング調査(京都森林組合、みやこ町商工会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>団体の取組み状況・課題、まちづくりの評価 など</li> </ul>
9月5日	関係団体ヒアリング調査(ユニプレス九州株式会社)	<ul style="list-style-type: none"> <li>団体の取組み状況・課題、まちづくりの評価 など</li> </ul>
9月12日	関係団体ヒアリング調査(福岡京築農業協同組合)	<ul style="list-style-type: none"> <li>団体の取組み状況・課題、まちづくりの評価 など</li> </ul>
9月19日	関係団体ヒアリング調査(みやこ町社会福祉協議会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>団体の取組み状況・課題、まちづくりの評価 など</li> </ul>
9月24日・9月27日	住民ワークショップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活の幸せや満足感、困りごとや地域の課題</li> <li>地域一体となることができること・やるべきこと</li> <li>まちの将来像</li> </ul>
10月14日	関係団体ヒアリング調査(みやこ観光まちづくり協会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>団体の取組み状況・課題、まちづくりの評価 など</li> </ul>
10月15日	生徒グループインタビュー(犀川中学校)	<ul style="list-style-type: none"> <li>まちの好きなところ、嫌いなところ</li> <li>幸福度の高いまち、まちの未来の合言葉</li> </ul>
10月21日	生徒グループインタビュー(伊良原学園)	<ul style="list-style-type: none"> <li>まちの好きなところ、嫌いなところ</li> <li>幸福度の高いまち、まちの未来の合言葉</li> </ul>
10月28日	町長ヒアリング	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの成果・課題、今後のまちづくり など</li> </ul>

令和7年

# 1. 計画の策定体制 - 策定経過 -

実施日		会議などの名称	主な協議内容
令和7年	11月6日	第2回みやこ町総合計画策定委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>第3次総合計画のフォローアップ結果</li> <li>まちを取り巻く状況、町民意見の聴取結果</li> <li>第4次総合計画基本構想の見直し方針・骨子(案)</li> </ul>
	11月13日	生徒グループインタビュー(勝山中学校)	<ul style="list-style-type: none"> <li>まちの好きなところ、嫌いなところ</li> <li>幸福度の高いまち、まちの未来の合言葉</li> </ul>
	11月14日	第2回みやこ町総合計画審議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>第3次総合計画のフォローアップ結果</li> <li>まちを取り巻く状況、町民意見の聴取結果</li> <li>第4次総合計画基本構想の見直し方針・骨子(案)</li> </ul>
	11月21日	生徒グループインタビュー(豊津中学校)	<ul style="list-style-type: none"> <li>まちの好きなところ、嫌いなところ</li> <li>幸福度の高いまち、まちの未来の合言葉</li> </ul>
	12月2日	職員ワークショップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後の施策の方向性、施策の推進体制・手法 など</li> </ul>
	12月18日	第3回みやこ町総合計画策定委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>第4次総合計画基本構想素案検討</li> </ul>
	12月25日	第3回みやこ町総合計画審議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>第4次総合計画基本構想素案検討</li> </ul>
令和8年	1月14日～1月20日 (書面開催)	第4回みやこ町総合計画策定委員会 第4回みやこ町総合計画審議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>第4次総合計画基本構想(案)検討</li> </ul>
	1月21日～2月10日	パブリックコメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>第4次総合計画基本構想(案)について</li> </ul>
	2月17日	第5回総合計画策定委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>パブリックコメント報告</li> <li>第4次総合計画基本構想の策定について</li> </ul>
	2月19日	第5回総合計画審議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>パブリックコメント報告</li> <li>第4次総合計画基本構想の策定について</li> </ul>
	2月20日	みやこ町総合計画審議会からの答申	

# 1. 計画の策定体制 - みやこ町総合計画審議会委員名簿 -

## 3) みやこ町総合計画審議会委員名簿

分類	所属など	氏名
学識経験者	福岡県立大学 人間社会学部 公共社会学科 准教授	田尾 真一 (審議会会長)
関係機関 および 団体職員	みやこ町教育委員会	吉田 勉
	みやこ町保育協会 会長	西郷 信行
	みやこ町子ども会育成会連合会 副会長	吉武 剛
	みやこ町民生委員・児童委員協議会 会長	福井 貢
	みやこ町認定農業者の会 会長	中川 晴治
	みやこ町企業連絡協議会 ユニプレス九州(株)	桃坂 克己
公募による者	みやこ町住民	井上 幸子
	みやこ町住民	末廣 牧子
	みやこ町住民	村上 真理

# 1. 計画の策定体制 - みやこ町総合計画審議会への諮問 -

## 4) みやこ町総合計画審議会への諮問

7み町公第357号  
令和7年8月25日

みやこ町総合計画審議会  
会長 田尾 真一 様

みやこ町長 内田 直志

### 第4次みやこ町総合計画策定について（諮問）

本町は、平成18年3月に3町が合併し、みやこ町として町制を施行しました。令和3年6月には、第3次となる総合計画を策定し、まちの将来像である「元気で安心 人と自然が輝く みやこ町」の実現に向けた施策を推進してきました。

デジタル化の加速や自然災害リスクの増大など、みやこ町を取り巻く環境は大きく変化しています。中でも、人口減少、少子高齢化は一層進み、地域産業の担い手不足や地域コミュニティの維持の困難といった課題も顕在化しています。

こうした社会潮流の変化の中でも本町の地域特性を踏まえつつ、町民と協働しながら誰もが安心して暮らせる地域社会の維持と、新たな賑わいの創出、そして持続可能なまちづくりを実現するための指針として、第4次総合計画を策定します。そのため、みやこ町総合計画審議会設置条例第2条の規定に基づき、下記のとおり諮問します。

記

(1) 第4次みやこ町総合計画策定について調査・審議



▲諮問の様子(左:田尾会長、右:内田町長)

# 1. 計画の策定体制 - みやこ町総合計画審議会からの答申 -

## 5) みやこ町総合計画審議会からの答申

令和8年2月20日

みやこ町長 内田 直志 様

みやこ町総合計画審議会  
会長 田尾 真一

### 第4次みやこ町総合計画策定について（答申）

令和7年8月25日付け7み町公第357号で諮問のあった第4次みやこ町総合計画について、基本構想の策定にあたり、慎重に審議を重ねた結果、みやこ町総合計画審議会設置条例第2条の規定により適切であると認め、下記意見を付して答申します。

### 記

1. 本構想の推進にあたっては、社会情勢や住民ニーズなどを勘案し効率的な行財政運営を図り、効果的な事業の実施に努めること。
2. 本構想の進捗については、構想のみの策定ということも踏まえ、各事業についてしっかりPDCAに基づき、事業の検証・見直しを行うとともに、的確な公表を行うこと。
3. 本審議会からの提言などは、事業の重要度を考慮しつつ、実施計画の策定においてその意を十分に尊重されたい。



▲答申の様子(左:田尾会長、右:内田町長)

## 2 町民意見の聴取結果

## 2. 町民意見の聴取結果 - 住民アンケート調査 -

### 1) 住民アンケート調査

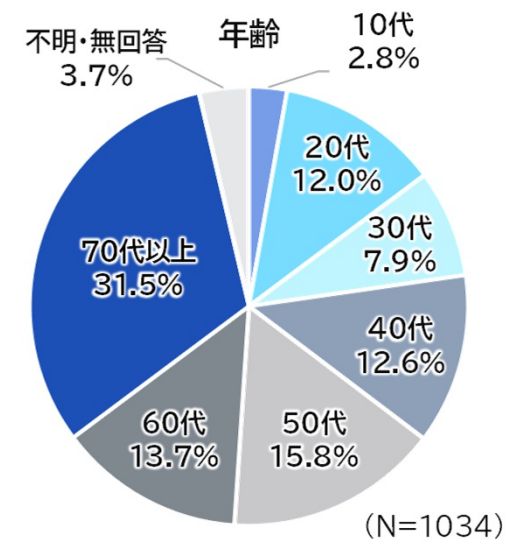
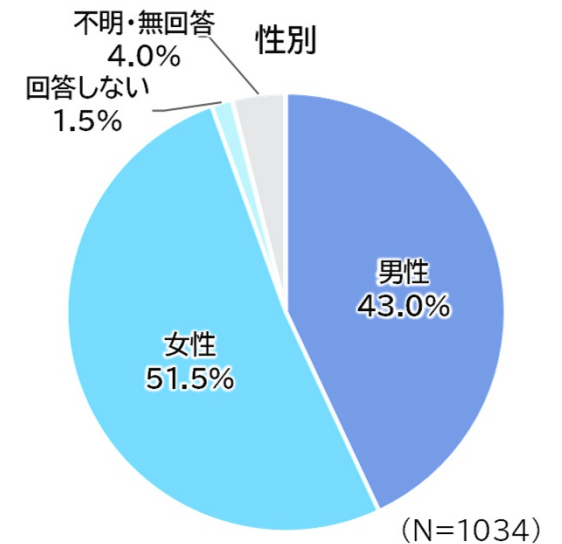
#### 調査概要

調査対象	・ 町内在住の18歳以上の方(無作為抽出3,000人)
調査方法	・ 郵送による配布・回収 ・ 調査票(紙)への記入もしくはオンライン回答(QRコード掲載) ・ 無記名方式
調査期間	・ 令和7年8月8日(金)～令和7年8月31日(日)
配布・回収状況	・ 配布数:3,000人 ・ 回収数:1,034人(紙:923人 オンライン:111人) ・ 回収率:34.5%

#### 【調査結果の見方について】

- 小数点第2位を四捨五入している関係で、表やグラフ合計が100%にならない場合があります。
- グラフに記載の「N」はその設問のサンプル数(回答者数)を示します。
- 一部の設問については、前の設問の回答等により、一部の方を対象としているため、全体のサンプル数と一致しません。
- 自由意見については、いただいたご意見・ご要望から一部を抜粋しており、掲載している文面については、意味を損なわない範囲で要約・修正を行っています。

#### 性別・年齢

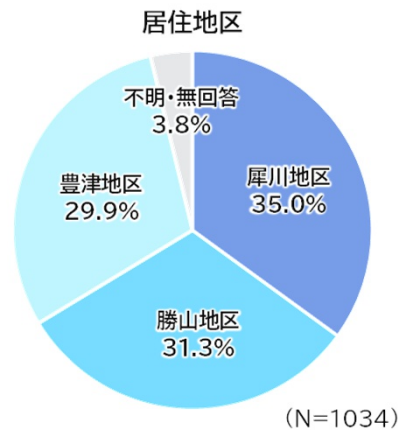


## 2. 町民意見の聴取結果 - 住民アンケート調査 -

### 基本属性

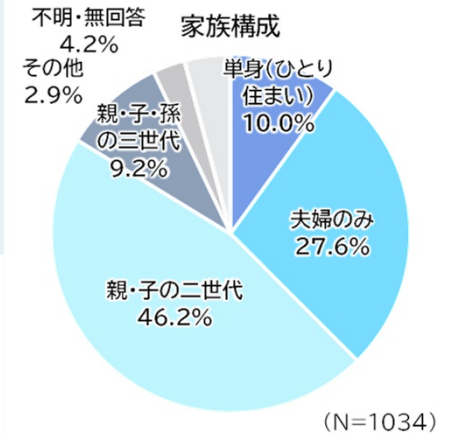
#### ■ 居住地区

- 各地区とも3割前後で概ね偏りのない構成となっている。



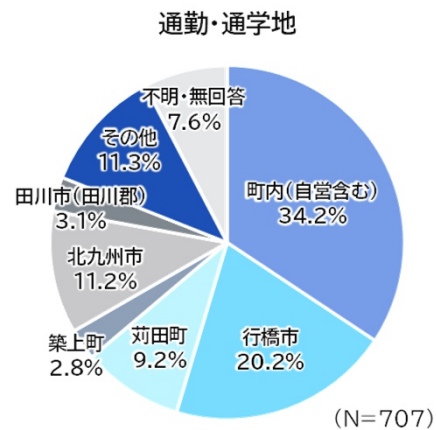
#### ■ 家族構成

- 「親・子の二世帯」(46.2%)が最も多く、次いで「夫婦のみ」(27.6%)、「单身(ひとり住まい)」(10.0%)となっている。



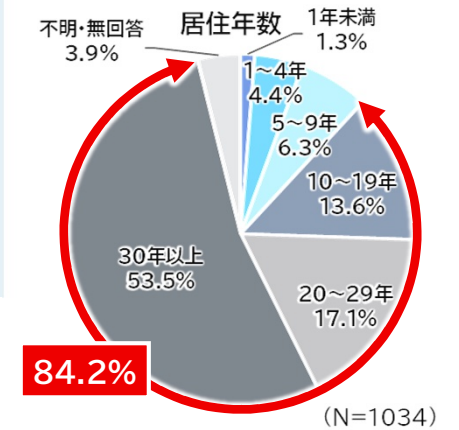
#### ■ 通勤・通学地

- 「町内(自営含む)」(34.2%)が最も多く、次いで「行橋市」(20.2%)、「北九州市」(11.2%)がそれぞれ1割以上を占めている。



#### ■ 居住年数

- 「30年以上」(53.5%)が半数以上と最も多く、次いで「20～29年」(17.1%)、「10～19年」(13.6%)が多く、10年以上居住している方(84.2%)が8割を超えている。



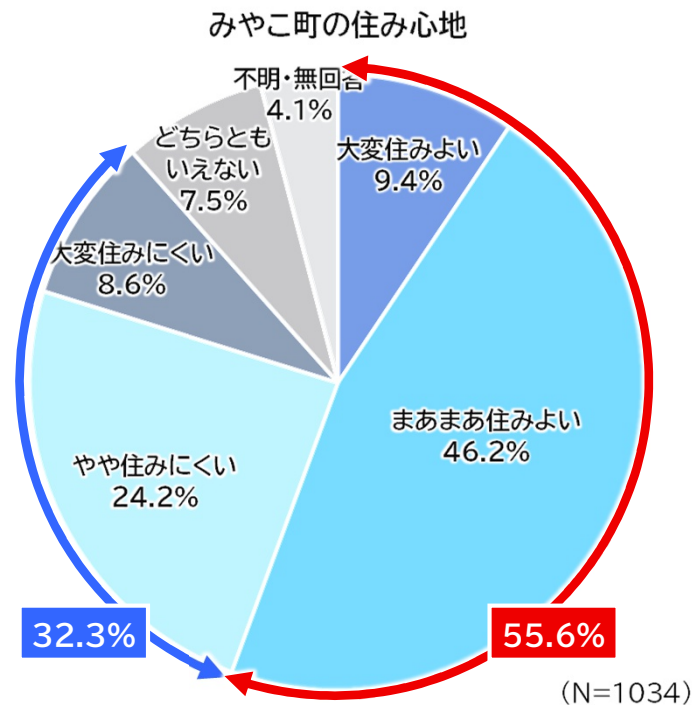
#### ▼その他の通勤・通学地の内訳

福岡市	豊前市	直方市	飯塚市	宮若市	吉富町	大分市	下関市	宗像市	小竹町
12	11	5	4	3	3	3	3	1	1
別府市	中津市	山口市	高知市	大村市	大阪市	神戸市	分類不能	回答なし	その他計
1	1	1	1	1	1	1	8	19	80

## 2. 町民意見の聴取結果 - 住民アンケート調査 -

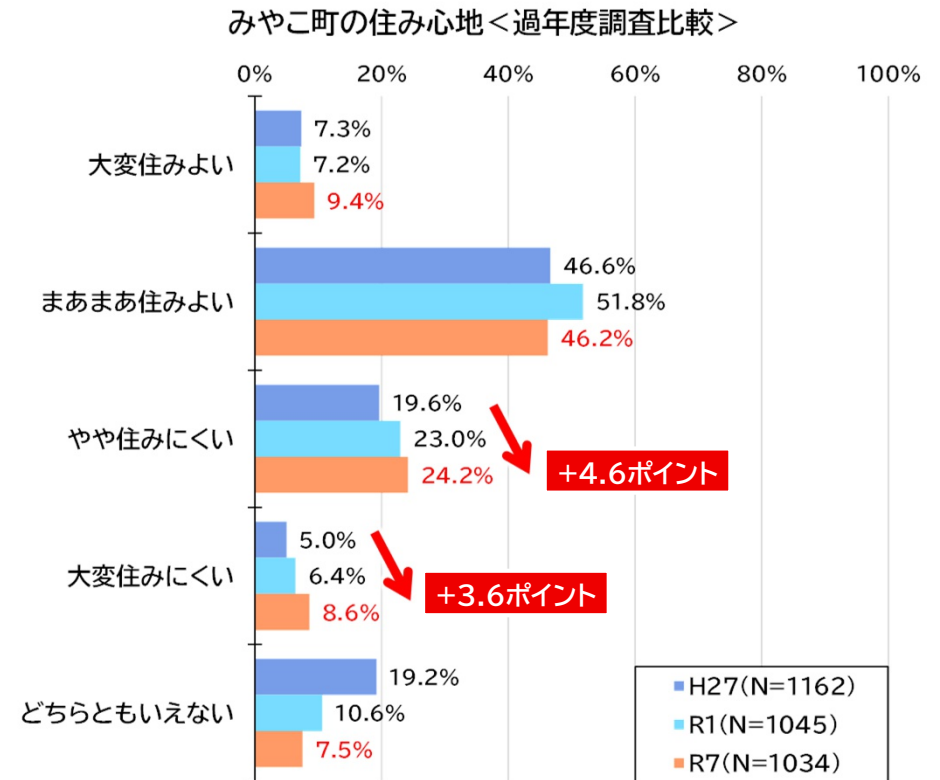
### みやこ町の住み心地

- 「大変住みよい」(9.4%)と「まあまあ住みよい」(46.2%)を合わせた肯定的な意見(55.6%)が半数以上を占めている。
- 一方、「やや住みにくい」(24.2%)と「大変住みにくい」(8.6%)を合わせた否定的な意見(32.3%)は約3割となっている。



過年度調査(H27、R1)と比較した結果、

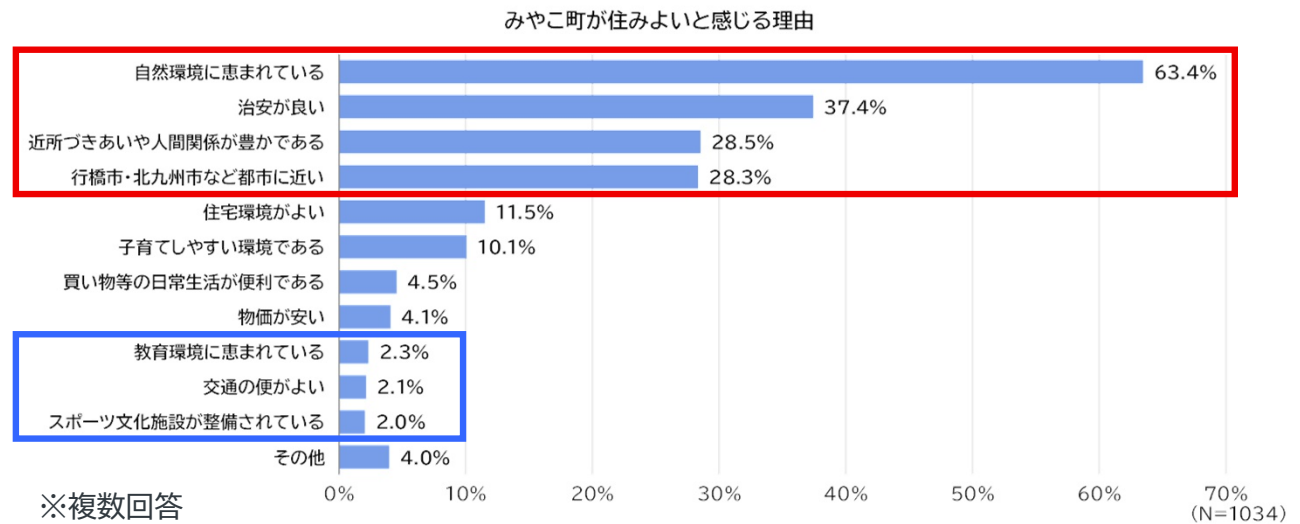
- 「やや住みにくい」が4.6ポイント増加(H27:19.6%→R7:24.2%)、「大変住みにくい」が3.6ポイント増加(H27:5.0%→R7:8.6%)しており、住みにくく感じている住民が増加している。



## 2. 町民意見の聴取結果 - 住民アンケート調査 -

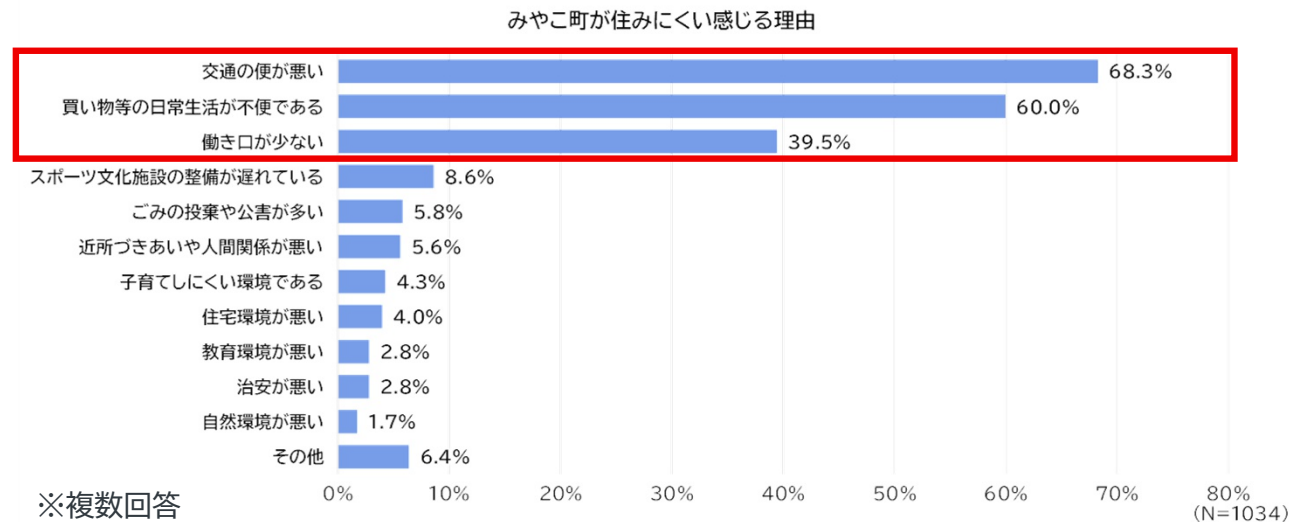
### みやこ町が住みよいと感じる理由

- 「自然環境に恵まれている」(63.4%)が最も多く、次いで「治安が良い」(37.4%)、「近所づきあいや人間関係が豊かである」(28.5%)、「行橋市・北九州市など都市に近い」(28.3%)が多く挙げられている。
- 一方、「スポーツ文化施設が整備されている」(2.0%)、「交通の便がよい」(2.1%)、「教育環境に恵まれている」(2.3%)などの評価が低い。



### みやこ町が住みにくいと感じる理由①

- 「交通の便が悪い」(68.3%)が最も多く、次いで「買い物等の日常生活が不便である」(60.0%)、「働き口が少ない」(39.5%)が多く挙げられている。

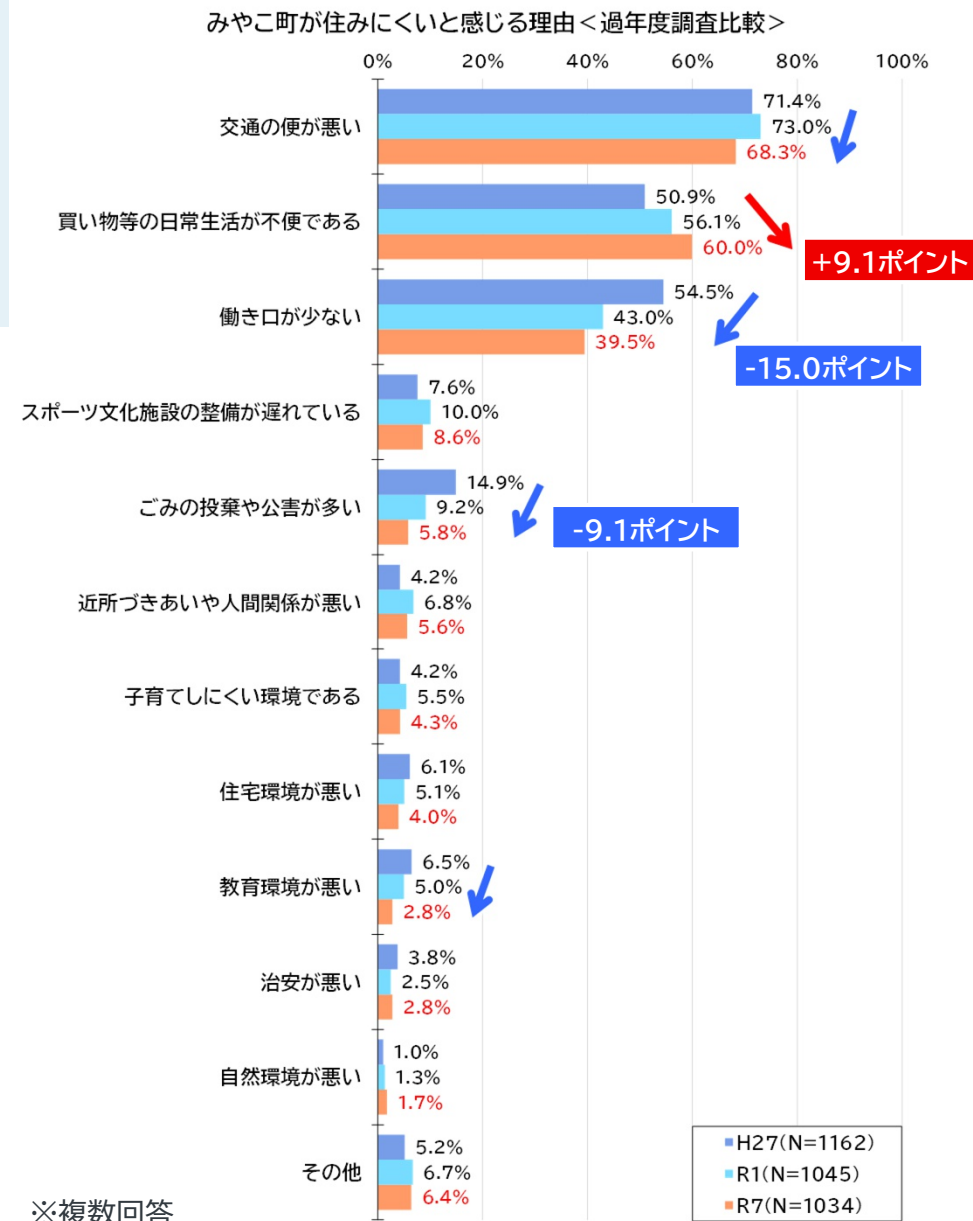


## 2. 町民意見の聴取結果 - 住民アンケート調査 -

### みやこ町が住みにくいと感じる理由②

過年度調査(H27、R1)と比較した結果、

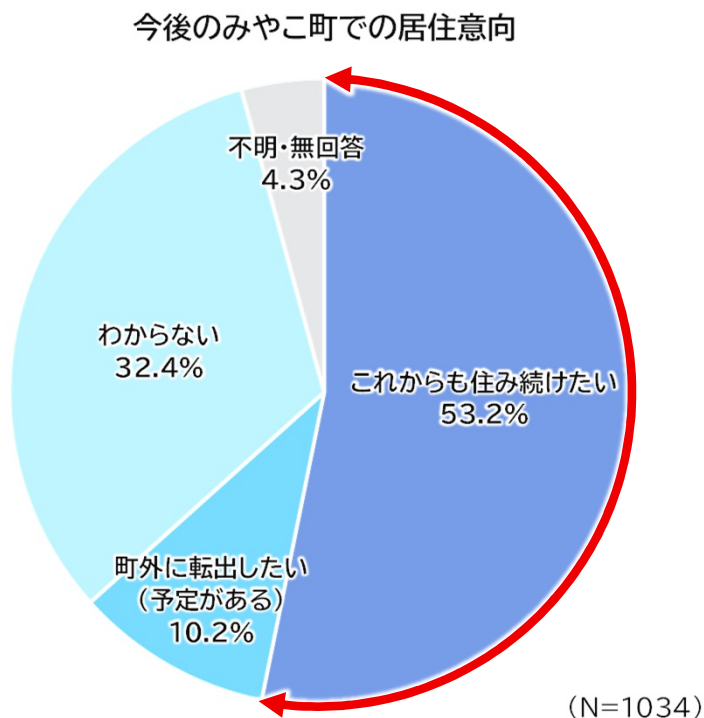
- 「買い物等の日常生活が不便である」が9.1ポイント増加(H27:50.9%→R7:60.0%)。
- 「働き口が少ない」は15.0ポイント(H27:54.5%→R7:39.5%)、「ごみの投棄や公害が多い」は9.1ポイント(H27:14.9%→R7:5.8%)大幅減少。
- 「交通の便が悪い」、「教育環境が悪い」なども減少している。



## 2. 町民意見の聴取結果 - 住民アンケート調査 -

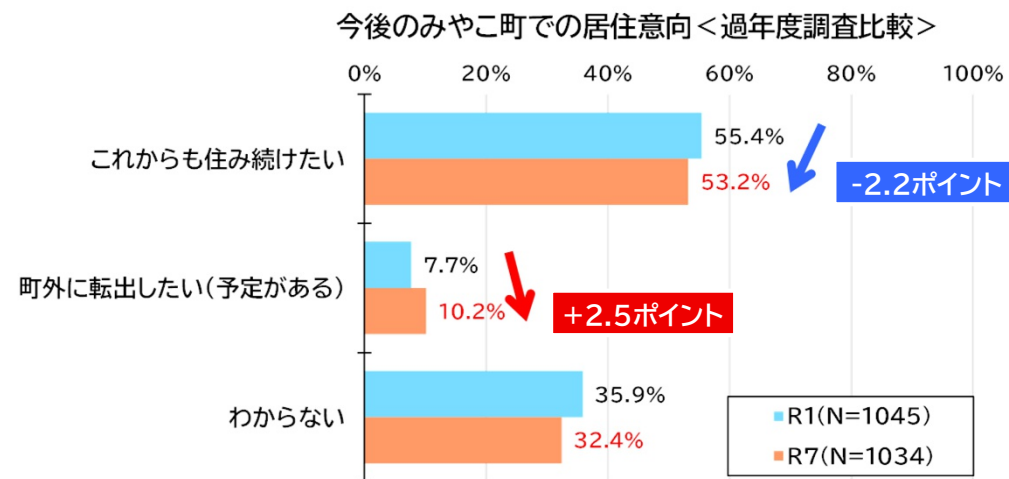
### 今後のみやこ町での居留意向

- 「これからも住み続けたい」(53.2%)が半数以上と最も多く、「町外に転出したい(予定がある)」(10.2%)は1割程度となっている。



過年度調査(H27、R1)と比較した結果、

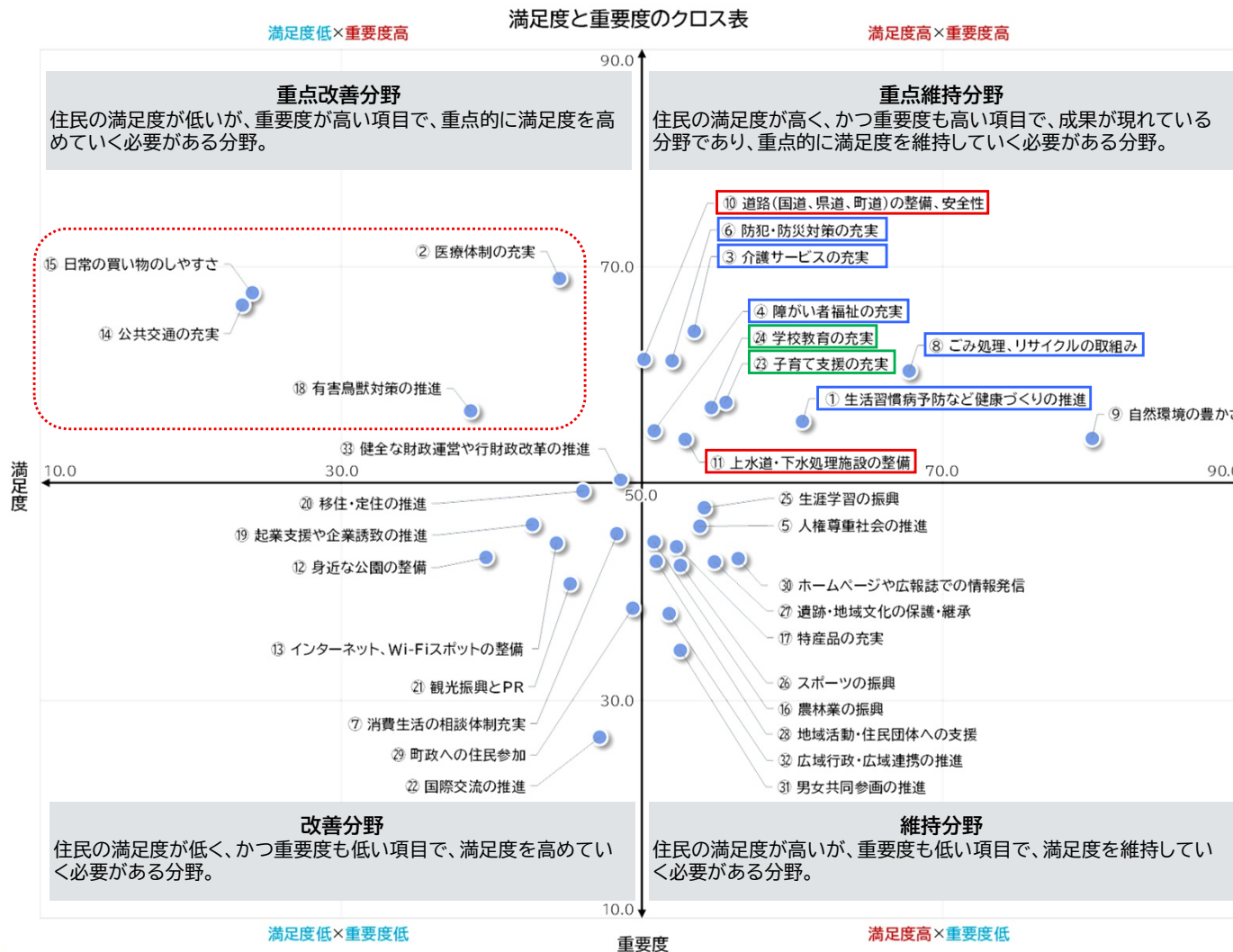
- 「これからも住み続けたい」は2.2ポイント減少(R1:55.4%→R7:53.2%)。
- 「町外に転出したい(予定がある)」は2.5ポイント増加(R1:7.7%→R7:10.2%)



# 2. 町民意見の聴取結果 - 住民アンケート調査 -

## みやこ町のまちづくりに対する満足度・重要度①

- 『現状の満足度が低く、かつ今後の重要度が高い』と考えられている項目は、「公共交通の充実」、「日常の買い物のしやすさ」、「医療体制の充実」、「有害鳥獣対策の推進」となっている。
- また、『現状の満足度が高く、かつ今後の重要度も高い』と考えられている項目は、生活インフラ関連、生活サービス関連、子育て・教育関連が多く見られる。



※左のグラフは満足度と重要度の加重平均を算出し、偏差値化したものです

満足度加重平均

$$= \{ (\text{「非常に満足」の回答数} \times 2) + (\text{「まあ満足」の回答数} \times 1) + (\text{「どちらでもない」} \times 0) + (\text{「やや不満」の回答数} \times (-1)) + (\text{「非常に不満」の回答数} \times (-2)) \} \div \text{「不明・無回答」を除く回答数}$$

重要度加重平均

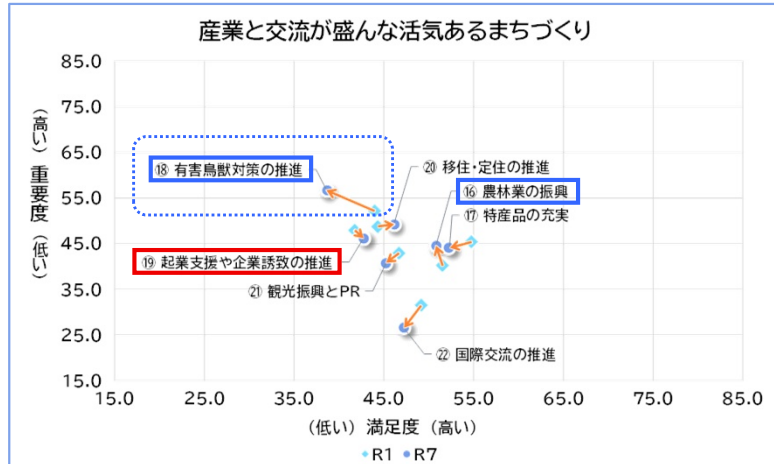
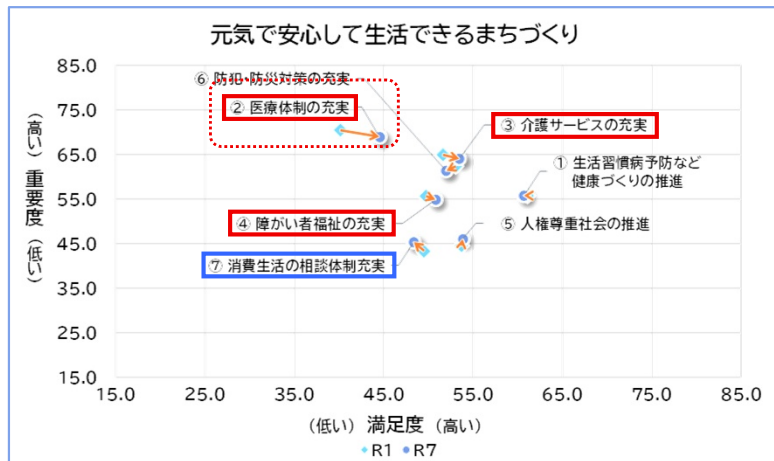
$$= \{ (\text{「重要」の回答数} \times 2) + (\text{「やや重要」の回答数} \times 1) + (\text{「どちらでもない」} \times 0) + (\text{「やや重要ではない」の回答数} \times (-1)) + (\text{「重要ではない」の回答数} \times (-2)) \} \div \text{「不明・無回答」を除く回答数}$$

# 2. 町民意見の聴取結果 - 住民アンケート調査 -

## みやこ町のまちづくりに対する満足度・重要度②

過年度調査(R1)と比較した結果、

- 『満足度が向上し、重要度が低下』した項目は、11項目であり、特に「医療体制の充実」が変化している。
- 一方、『満足度が低下し、重要度が向上』した項目は、8項目であり、特に「有害鳥獣対策の推進」が変化している。



   満足度が向上し、重要度が低下
    満足度が低下し、重要度が向上

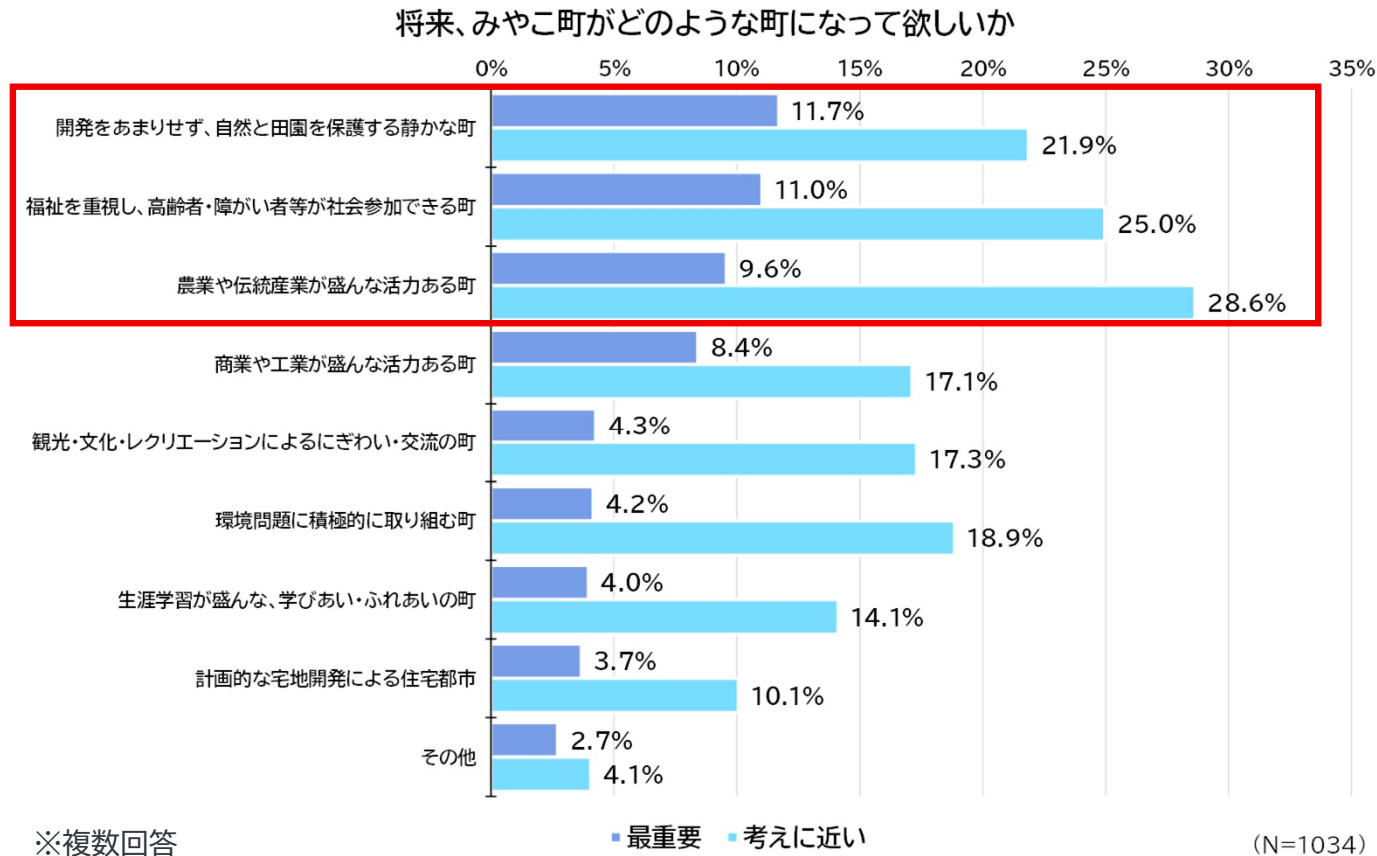
	満足度			重要度		
	R1	R7	増減	R1	R7	増減
基本目標「元気で安心して生活できるまちづくり」						
① 生活習慣病予防など健康づくりの推進	61.1	60.7	↓	55.7	55.7	↓
② 医療体制の充実	40.1	44.5	↑	70.5	68.9	↓
③ 介護サービスの充実	51.6	53.4	↑	64.9	64.0	↓
④ 障がい者福祉の充実	49.7	50.8	↑	55.7	54.8	↓
⑤ 人権尊重社会の推進	53.7	53.8	↑	44.5	46.0	↑
⑥ 防犯・防災対策の充実	53.0	52.0	↓	62.3	61.3	↓
⑦ 消費生活の相談体制充実	49.5	48.4	↓	43.3	45.3	↑
基本目標「自然と共生し、快適で住みよいまちづくり」						
⑧ ごみ処理、リサイクルの取組み	66.1	67.8	↑	59.8	60.4	↑
⑨ 自然環境の豊かさ	79.2	79.9	↑	51.5	54.2	↑
⑩ 道路(国道、県道、町道)の整備、安全性	47.1	50.1	↑	62.7	61.4	↓
⑪ 上水道・下水処理施設の整備	51.8	52.9	↑	52.8	54.1	↑
⑫ 身近な公園の整備	40.0	39.6	↓	42.6	43.1	↑
⑬ インターネット、Wi-Fiスポットの整備	43.2	44.3	↑	44.8	44.4	↓
⑭ 公共交通の充実	19.8	23.5	↑	68.5	66.4	↓
⑮ 日常の買い物のしやすさ	25.7	24.1	↓	67.5	67.6	↑
基本目標「産業と交流が盛んな活気あるまちづくり」						
⑯ 農林業の振興	51.5	50.8	↓	40.2	44.5	↑
⑰ 特産品の充実	54.8	52.3	↓	45.4	44.1	↓
⑱ 有害鳥獣対策の推進	44.0	38.6	↓	52.2	56.7	↑
⑲ 起業支援や企業誘致の推進	41.8	42.7	↑	47.9	46.1	↓
⑳ 移住・定住の推進	44.3	46.1	↑	48.7	49.2	↑
㉑ 観光振興とPR	46.7	45.2	↓	42.9	40.7	↓
㉒ 国際交流の推進	49.2	47.2	↓	31.5	26.6	↓
基本目標「夢をもち、心豊かな人を育てるまちづくり」						
㉓ 子育て支援の充実	54.4	55.5	↑	58.1	57.5	↓
㉔ 学校教育の充実	53.4	54.6	↑	58.9	57.0	↓
㉕ 生涯学習の振興	54.1	54.1	↑	46.9	47.7	↑
㉖ スポーツの振興	54.3	52.6	↓	41.8	42.4	↑
㉗ 遺跡・地域文化の保護・継承	57.1	54.8	↓	40.6	42.7	↑
基本目標「住民と行政がともに歩むまちづくり」						
㉘ 地域活動・住民団体への支援	51.2	51.0	↓	41.3	42.8	↑
㉙ 町政への住民参加	49.2	49.4	↑	40.3	38.5	↓
㉚ ホームページや広報誌での情報発信	59.2	56.4	↓	43.1	43.0	↓
㉛ 男女共同参画の推進	52.5	52.5	↑	33.1	34.6	↑
㉜ 広域行政・広域連携の推進	51.6	51.8	↑	38.4	38.0	↓
㉝ 健全な財政運営や行財政改革の推進	49.1	48.6	↓	51.4	50.3	↓

   満足度が向上し、重要度が低下した項目
    満足度が低下し、重要度が向上した項目

## 2. 町民意見の聴取結果 - 住民アンケート調査 -

### 将来、みやこ町がどのような町になって欲しいか①

- 『最重要』な項目として、「開発をあまりせず、自然と田園を保護する静かな町」(11.7%)が最も多く、次いで「福祉を重視し、高齢者・障がい者等が社会参加できる町」(11.0%)、「農業や伝統産業が盛んな活力ある町」(9.6%)が多く挙げられている。
- また、『考えに近い』項目としては、「農業や伝統産業が盛んな活力ある町」(28.6%)が最も多く、次いで「福祉を重視し、高齢者・障がい者等が社会参加できる町」(25.0%)、「開発をあまりせず、自然と田園を保護する静かな町」(21.9%)が多く挙げられている。
- 『最重要』・『考えに近い』ともに、上位3項目は同じものが挙げられている。



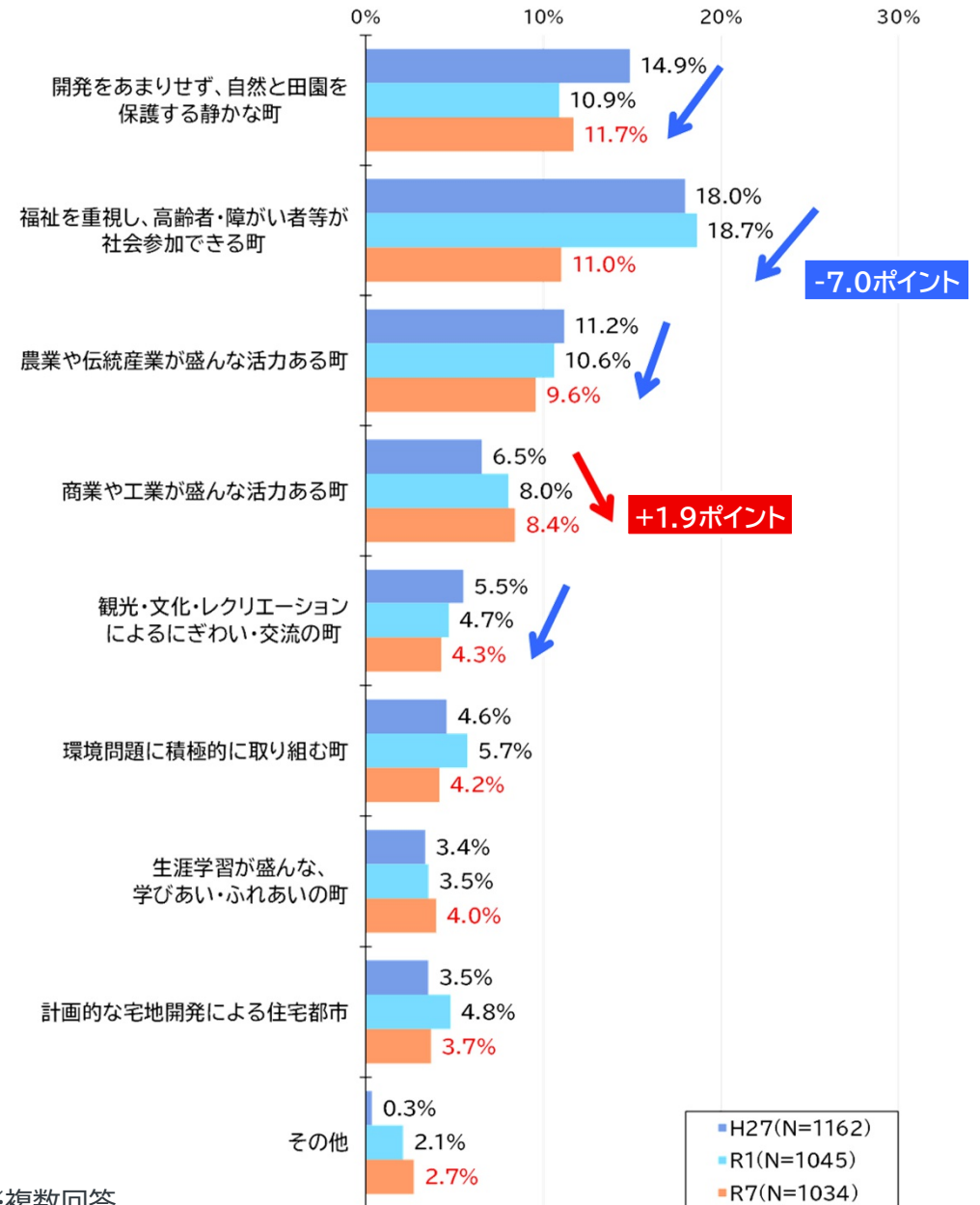
## 2. 町民意見の聴取結果 - 住民アンケート調査 -

### 将来、みやこ町がどのような町になって欲しいか②

『最重要』な項目を過年度調査(H27、R1)と比較した結果、

- 「福祉を重視し、高齢者・障がい者等が社会参加できる町」は7.0ポイント大幅減少(H27:18.0%→R7:11.0%)。
- 「商業や工業が盛んな活力ある町」が1.9ポイント増加(H27:6.5%→R7:8.4%)。

将来、みやこ町がどのような町になって欲しいか[最重要] <過年度調査比較>

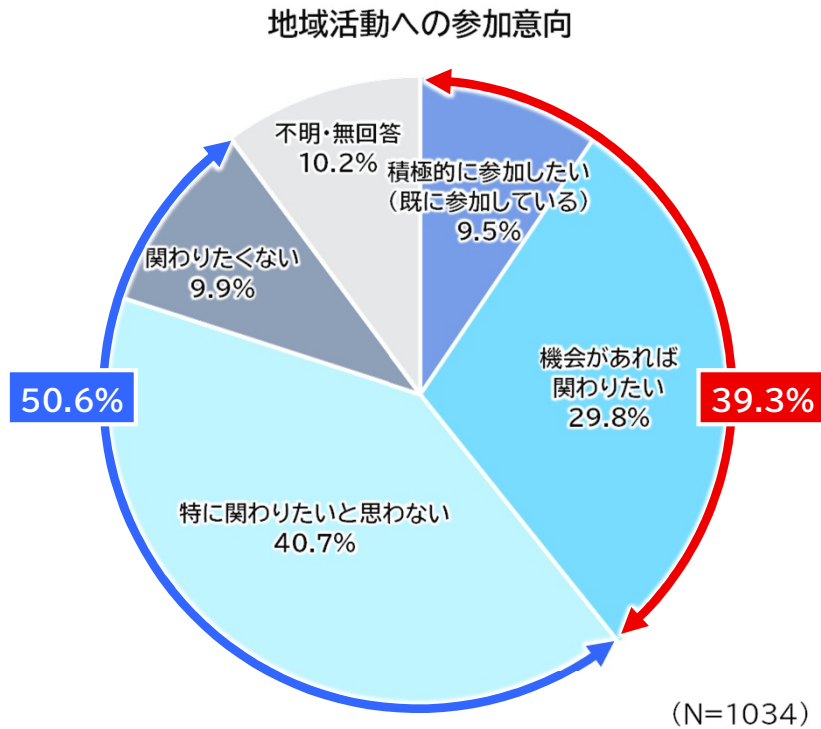


※複数回答

## 2. 町民意見の聴取結果 - 住民アンケート調査 -

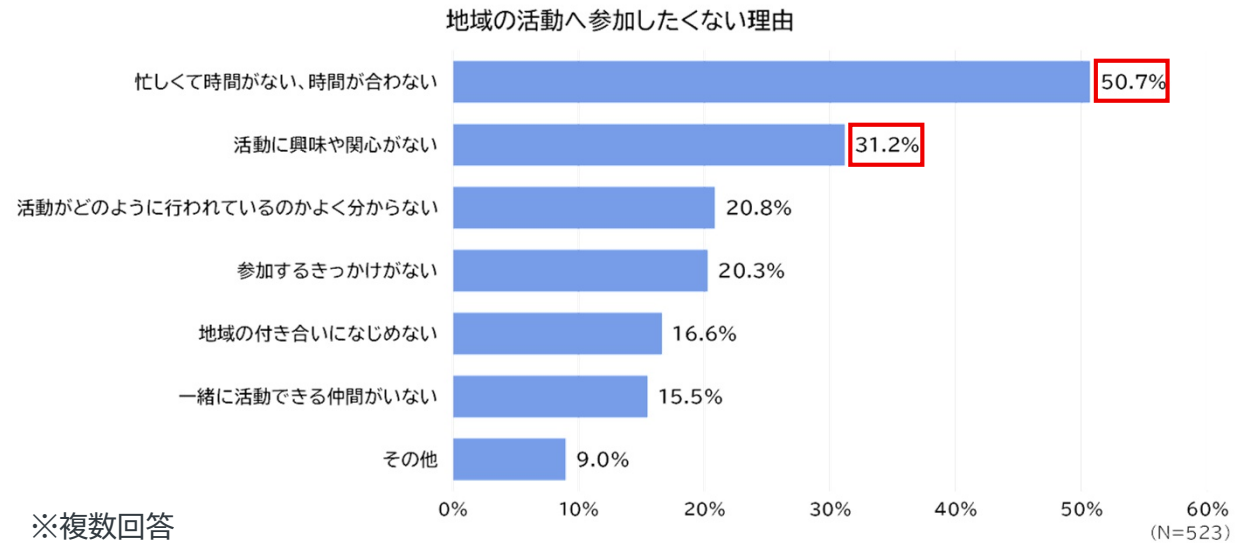
### 地域活動への参加意向

- 「特に関わりたいと思わない」(40.7%)が約4割と最も多く、「関わりたくない」(9.9%)と合わせた否定的な意向が約半数を占めている。



### 地域活動へ参加したくない理由

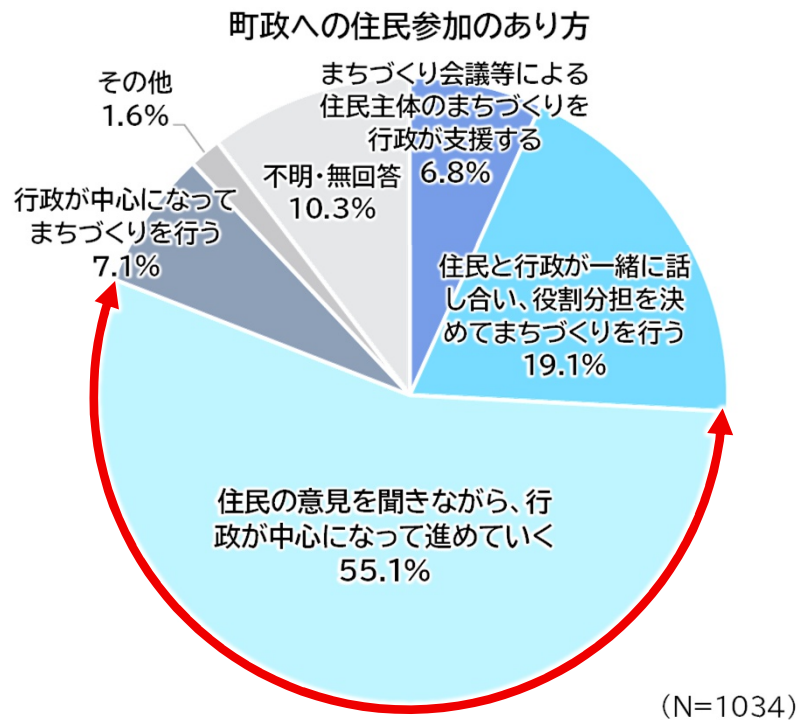
- 「忙しくて時間がない、時間が合わない」(50.7%)が約半数と最も多く、次いで「活動に興味や関心がない」(31.2%)が多く挙げられている。
- 一方で、2割程度は「活動がどのように行われているのかよく分からない」、「参加するきっかけがない」など、情報や参加機会の提供に関する課題を挙げている。



## 2. 町民意見の聴取結果 - 住民アンケート調査 -

### 町政への住民参加のあり方

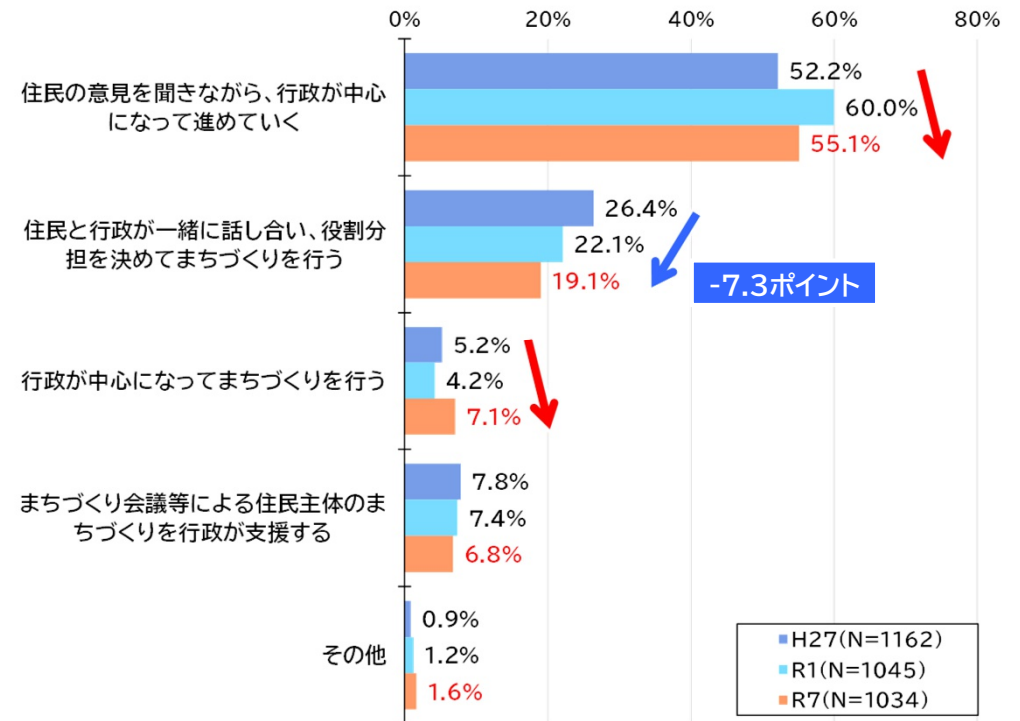
- 「住民の意見を聞きながら、行政が中心になって進めていく」(55.1%)が5割以上で最も多く、次いで「住民と行政が一緒に話し合い、役割分担を決めてまちづくりを行う」(19.1%)が多く挙げられている。



過年度調査(H27、R1)と比較した結果、

- 「住民と行政が一緒に話し合い、役割分担を決めてまちづくりを行う」が7.3ポイント減少(H27:26.4%→R7:19.1%)。
- 「住民の意見を聞きながら、行政が中心になって進めていく」、「行政が中心になってまちづくりを行う」は2~3ポイント程度増加。

町政への住民参加のあり方<過年度調査比較>



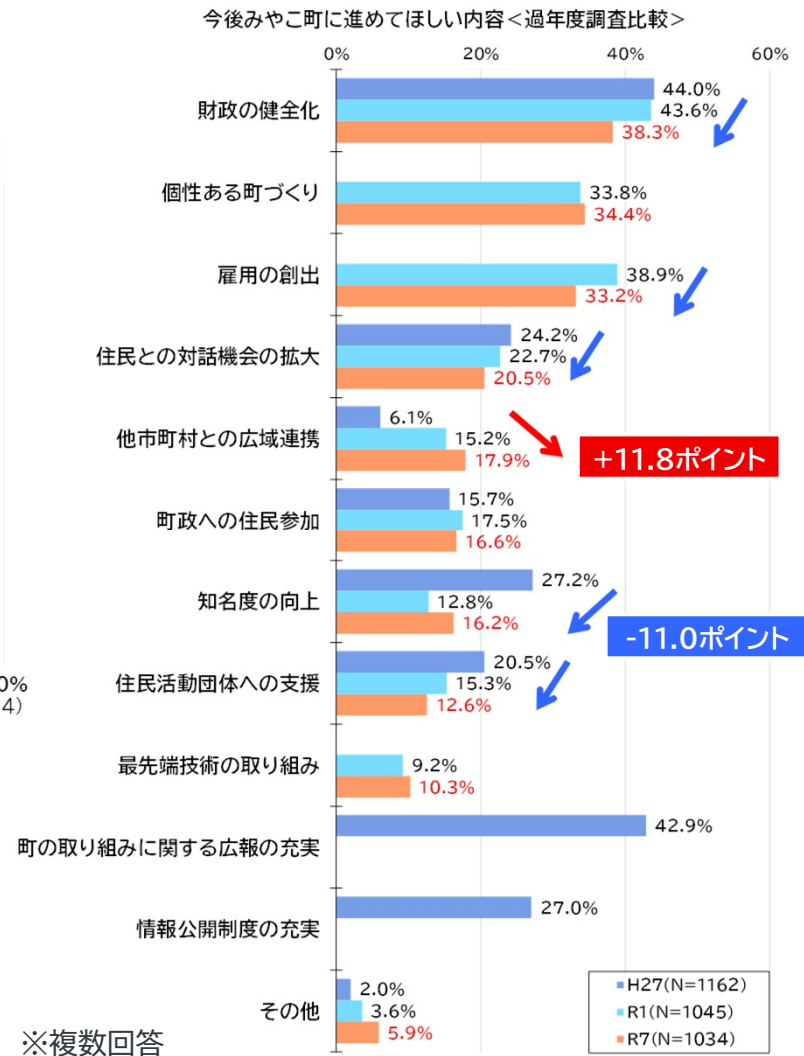
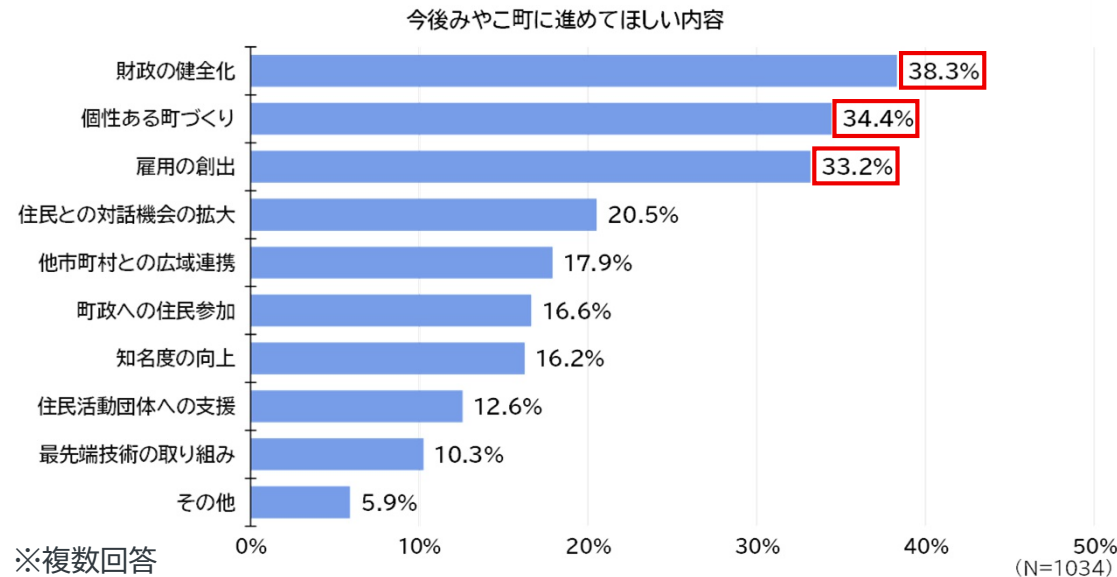
## 2. 町民意見の聴取結果 - 住民アンケート調査 -

### 今後みやこ町に進めてほしい内容

- 「財政の健全化」(38.3%)が最も多く、次いで「個性ある町づくり」(34.4%)、「雇用の創出」(33.2%)がそれぞれ3割以上を占めている。

過年度調査(H27、R1)と比較した結果、

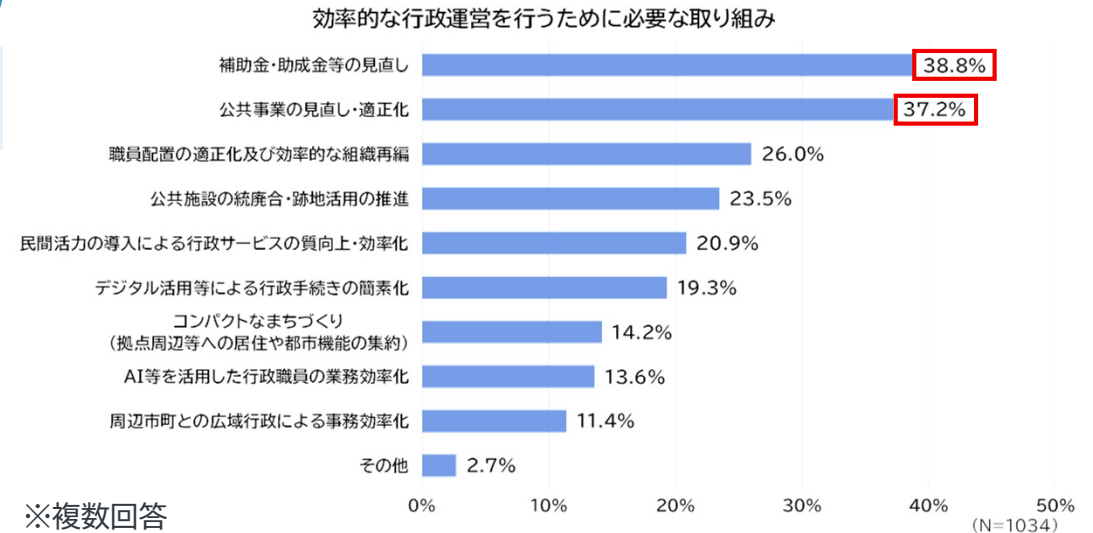
- 「他市町村との広域連携」は11.8ポイント大幅増加(H27:6.1%→R7:17.9%)。
- 「知名度の向上」は11.0ポイント大幅減少(H27:27.2%→R7:16.2%)。



## 2. 町民意見の聴取結果 - 住民アンケート調査 -

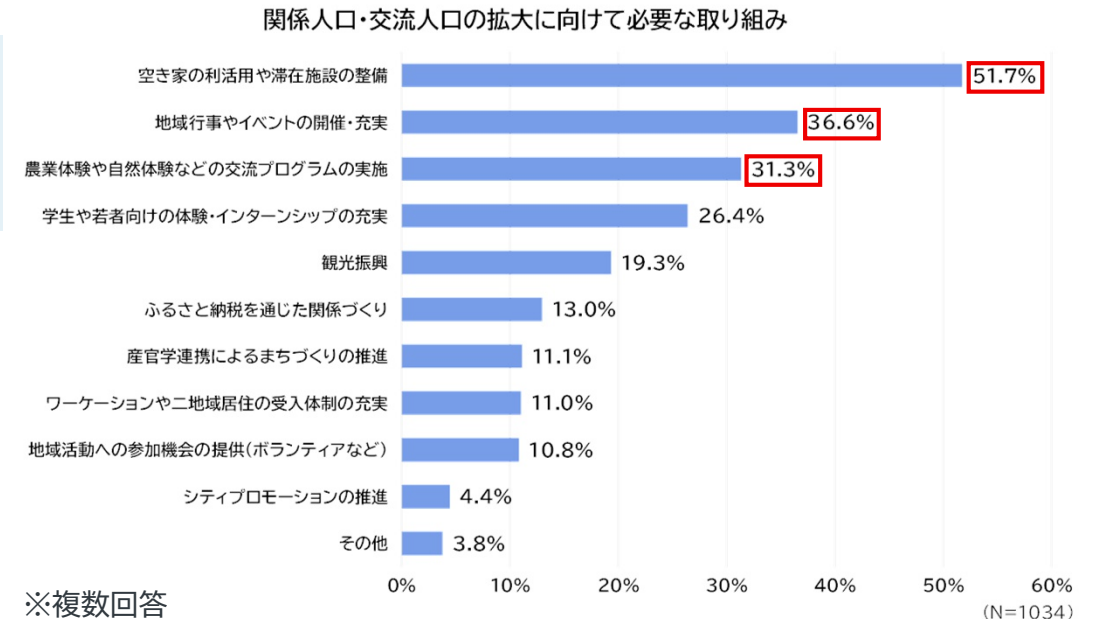
### 効率的な行政運営を行うために必要な取り組み

- 「補助金・助成金等の見直し」(38.8%)が最も多く、次いで「公共事業の見直し・適正化」(37.2%)が約4割を占めている。



### 関係人口・交流人口の拡大に向けて必要な取り組み

- 「空き家の利活用や滞在施設の整備」(51.7%)が5割以上と最も多く、次いで「地域行事やイベントの開催・充実」(36.6%)、「農業体験や自然体験などの交流プログラムの実施」(31.3%)が3割以上で多く挙げられている。



## 2. 町民意見の聴取結果 - 住民アンケート調査 -

### その他、みやこ町全般に関するご意見・ご要望

※いただいたご意見・ご要望から一部を抜粋しています。  
※掲載している文面については、意味を損なわない範囲で要約・修正を行っています。

#### 生活利便性(82件)

- ・ 商業施設を増やしてほしい。
- ・ 移動販売をしてほしい。
- ・ 公共交通機関が少ないので老後が不安。
- ・ 公共交通機関をもっと増やしてほしい。
- ・ 平成筑豊鉄道等を存続等に力を入れてほしい。
- ・ バスの便数が少なく、利用しづらい。
- ・ 役場までの交通の便が悪い。

#### 住民サービス(55件)

- ・ AIを活かしたサービスやネットを使った利便性の向上が必要になってくる。
- ・ 人と人の関わりを大切にしながらデジタル化を進めてほしい。
- ・ みやこ町は高齢者の方が多く、デジタル化は困る方が増えると思う。
- ・ 防災無線は町の情報を知る上でとても役立つ反面、うるさいので、付けていないという声も聞く。
- ・ ゴミ収集で大型ゴミや燃えないゴミの収集をこまめにしてほしい。
- ・ 上下水道代が高い。

#### 魅力・にぎわい・交流(43件)

- ・ 全国的に有名になるような特産品があればいい。
- ・ 豊津運動公園や犀川運動公園を中心としたスポーツ活動環境の充実。
- ・ 使用していない土地の有効活用をしてほしい。
- ・ 犀川駅前の充実。
- ・ サブカルチャー(アニメ・漫画・映画など)は高い発信力と経済効果を持つため、地域振興の大きな柱になり得ると思う。
- ・ SNSを使ってもっと情報発信をしてほしい。

#### 行政運営(42件)

- ・ 職員一人ひとりが高い意識と能力を持ち、町の課題解決に本気で取り組んでほしい。
- ・ 税金の使い方をよく考えてほしい。
- ・ 地域性を活かした公共の建物等は補助を活用したらどうか。
- ・ 機能していない消防団を解体し、新たに消防署を作るべきだと思う。

#### 自然環境・景観(37件)

- ・ 豊かな自然環境を維持してほしい。
- ・ 空き家が多く、町の景観が気になる。
- ・ 景観を損なうメガソーラーパネルの誘致を避けてほしい。
- ・ 害獣駆除、対策にもっと力を入れてほしい。

#### 住宅・生活環境(36件)

- ・ Wi-Fi(通信環境)を良くしてほしい。
- ・ 空き家が目立つ。
- ・ 歩道の整備(草木の伐採)をしてほしい。
- ・ 夜間の騒音(バイク)や犬猫の放し飼いによる糞被害など治安的な問題が改善されていない。
- ・ みやこ町に居住したいと思っても家を建てる場所がない。

#### 子育て・教育・文化(33件)

- ・ 保育料の無償化は良い取り組みだと思う。
- ・ 奨学金返還支援助成金を作してほしい。
- ・ 子供が安心して遊べる室内設備、公園(遊具)がほしい。

#### しごと・産業(24件)

- ・ 企業を誘致し、雇用先を増やす必要がある。
- ・ 町内の米生産者、農家の実態を町政が把握してほしい。
- ・ 跡継ぎのいない農家の方に対する事業継承のサポートがあればいいと思う。

#### 安心・安全(21件)

- ・ 子供たちの通学路の安全性を確保・向上させてほしい。
- ・ 外国人の受け入れは注意して欲しい。
- ・ 道路が物理的に暗い。
- ・ 空家が増えていて、防犯上問題がある。

#### 保健・医療・福祉(20件)

- ・ 民生委員、社会福祉協議会、老人会、自治会、駐在所等の連携が大切だと思う。
- ・ 病院が少ない。
- ・ 障害者や障害児の方の気持ち、その家族の困り事や、毎日ぎりぎりいっぱいの気持ちを知って、ほんの少しでも寄り添ってほしい。
- ・ 学生の間(大学生を含む)の医療費の助成があると助かる。

#### その他(25件)

- ・ 河川の中の草木を一掃してほしい。
- ・ 外国人に土地や建物を売らないでほしい。

# 2. 町民意見の聴取結果 - 地域幸福度(Well-Being)アンケート調査 -

## 2) 地域幸福度(Well-Being)アンケート調査

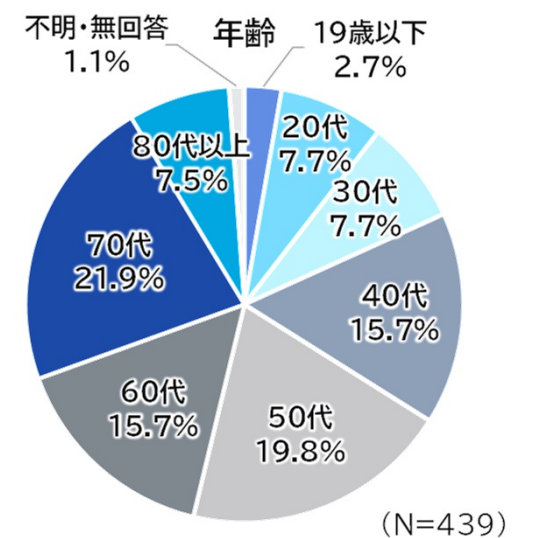
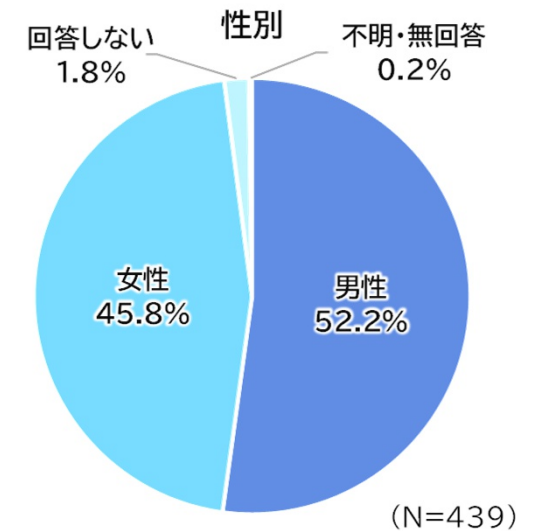
### 調査概要

調査対象	①②町内在住の18歳以上の方(無作為抽出1,000人) ③町内在住の町職員
調査方法	①郵送配布 ・ 郵送による配布・回収 ・ 調査票(紙)への記入もしくはオンライン回答(QRコード掲載) ②オンライン専用回答 ・ 町ホームページにオンライン専用回答フォームを掲載し、回答を募集 ※全て無記名方式、町職員にも同様の調査を実施
調査期間	①②令和7年8月8日(金)～令和7年8月31日(日)
配布・回収状況	①郵送配布 ・ 配布数:1,000人 ・ 回収数:373人(紙:326人 オンライン:47人) ・ 回収率:37.3% ②オンライン専用回答 ・ 回答数:66人(住民:14人 町職員:52人) <span style="float:right">合計:429人</span>

### 【調査結果の見方について】

- 小数点第2位を四捨五入している関係で、表やグラフ合計が100%にならない場合があります。
- グラフに記載の「N」はその設問のサンプル数(回答者数)を示します。
- 2025年度版(令和7年度版) [Well-Being指標 全国調査・個別調査\(デジタル庁\)](#)を基に作成しています。

### 性別・年齢



## 2. 町民意見の聴取結果 - 地域幸福度(Well-Being)アンケート調査 -

### 地域幸福度(Well-Being)指標 とは

- 主観指標と客観指標のデータをバランスよく活用し、住民の「暮らしやすさ」と「幸福感(Well-Being)」を指標で数値化・可視化
- デジタル庁が実施する全国調査により、全国偏差値化されたデータが公表されており、まちの特徴を俯瞰的に把握することが可能

#### 主観指標

- ✓ 各自治体が集めたアンケートデータを基にしている
- ✓ 「幸福感(Well-Being)」を算出したもの
- ✓ 時系列の比較に強い



主観指標や客観指標では、どんなデータから調べているんですか？

#### 幸福度・生活満足度を測る設問

- ① 現在、あなたはどの程度幸せですか？
- ② 現在、あなたの町内(集落)の人々は、どれくらい幸せだと思いますか？ など

#### 3つの因子群(合計24カテゴリー)

**生活環境** 医療・福祉、買物・飲食、住宅環境、地域行政、デジタル生活、子育て、環境共生、自然災害 など

**地域の間人関係** 地域とのつながり、多様性と寛容性 など

**自分らしい生き方** 自己効力感、健康状態、雇用・所得 など

#### 客観指標

- ✓ 各種オープンデータ等を基にしている
- ✓ 「暮らしやすさ」を測定したもの
- ✓ 分野間などの比較に用いる

主観指標では、幸福度や生活満足度を尋ねる4つの設問と3つの因子群(生活環境・地域の間人関係・自分らしい生き方)に関するアンケートデータから把握します。

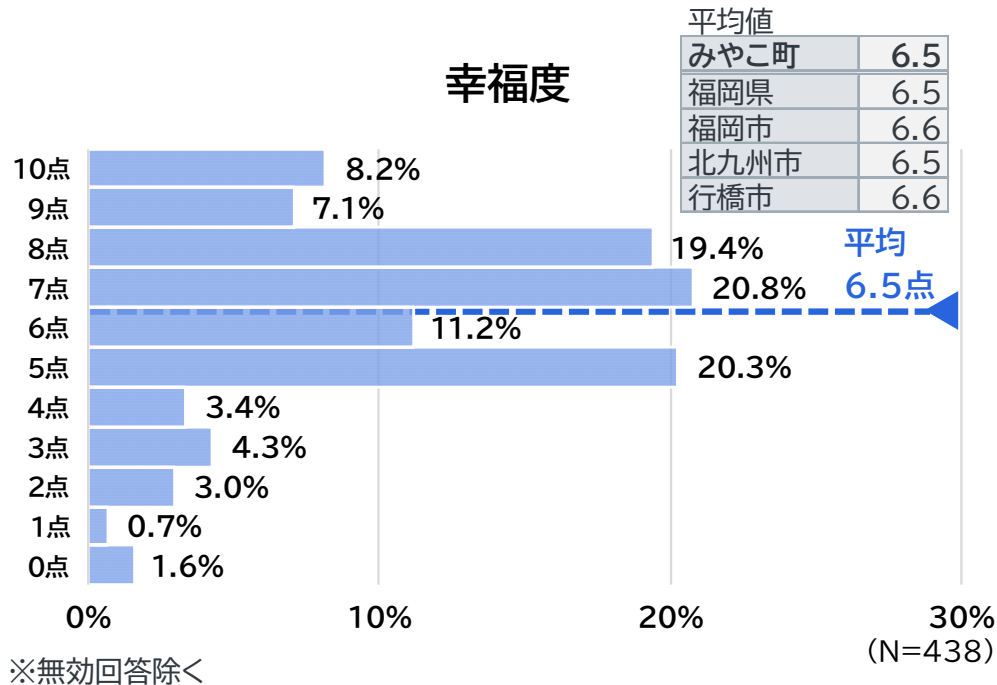
客観指標では、同じ3つの因子群について、健康、教育、安全性、交流、交通アクセスなどの統計データ(オープンデータ)を用いて地域の状況を把握します。



## 2. 町民意見の聴取結果 - 地域幸福度(Well-Being)アンケート調査 -

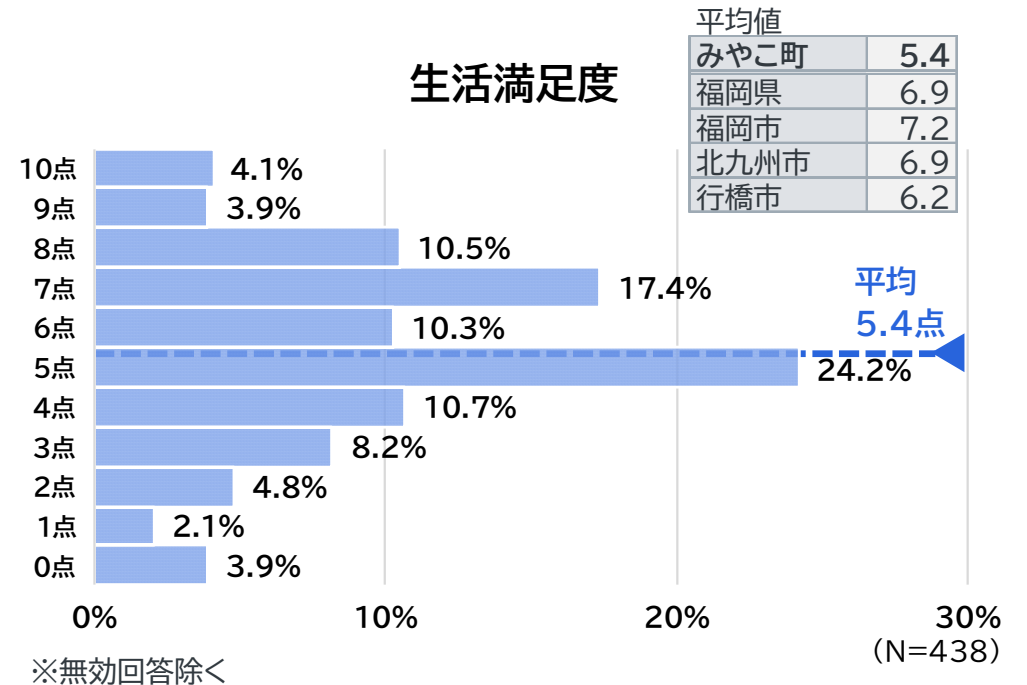
### 幸福度

- 平均値は、10点満点中6.5点であり(10点満点)、他の地域と同程度となっている。



### 生活満足度

- 平均値は、10点満点中5.4点であり、他の地域と比較して、低くなっている。



福岡県では、以下の一定規模の人口を有する都市を対象に全国調査を実施

福岡市、北九州市、大牟田市、久留米市、直方市、飯塚市、柳川市、八女市、行橋市、小郡市、筑紫野市、春日市、大野城市、宗像市、太宰府市、古賀市、福津市、朝倉市、糸島市、那珂川市

【参考】2024年度版(令和6年度版)個別調査より [幸福度の平均値/満足度の平均値]

うきは市[6.1/6.0] みやま市[6.3/5.7] 水巻町[7.2/6.7] 築上町[7.0/6.5]

# 2. 町民意見の聴取結果 - 地域幸福度(Well-Being)アンケート調査 -

## 生活環境・地域の人間関係・自分らしい生き方（因子群）

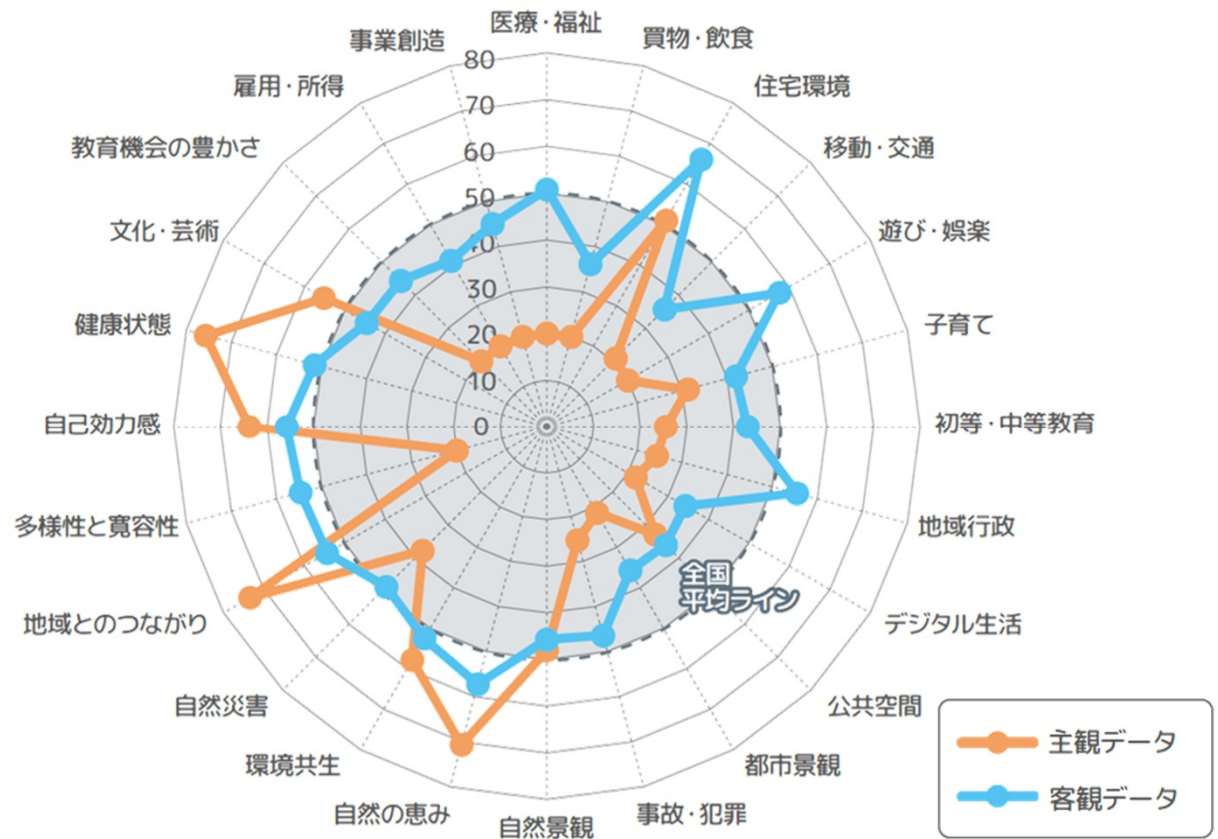
### 【主観データ】

- 「自然の恵み」、「地域とのつながり」、「健康状態」の偏差値が特に高く、70を上回っている。
- その他、「住宅環境」、「環境共生」、「自己効力感」、「文化・芸術」の偏差値が50を上回っている。
- 一方で、生活環境で2項目、地域の人間関係で1項目、自分らしい生き方で3項目の偏差値が20を下回っている。※最低値は20に設定

### 【客観データ】

- 「住宅環境」の偏差値が特に高く、60を上回っている。
- その他、「医療・福祉」、「遊び・娯楽」、「地域行政」、「自然の恵み」、「環境共生」、「地域とのつながり」、「多様性と寛容性」、「自己効力感」、「健康状態」の偏差値が50を上回っている。
- 一方で、生活環境で5項目の偏差値が40を下回っている。

因子群		全国偏差値	
		主観	客観
生活環境	医療・福祉	20.0	50.9
	買物・飲食	20.0	36.1
	住宅環境	51.1	66.1
	移動・交通	20.8	35.6
	遊び・娯楽	20.0	57.5
	子育て	31.2	41.9
	初等・中等教育	25.5	43.0
	地域行政	24.4	55.5
	デジタル生活	21.9	34.2
	公共空間	32.8	36.0
	都市景観	21.4	35.7
	事故・犯罪	25.3	46.5
	自然景観	48.0	45.7
	自然の恵み	70.7	57.2
	環境共生	57.8	52.5
地域の人間関係	地域とのつながり	73.5	54.4
	多様性と寛容性	20.0	54.7
自分らしい生き方	自己効力感	63.8	55.8
	健康状態	75.7	51.6
	文化・芸術	55.2	44.6
	教育機会の豊かさ	20.0	44.3
	雇用・所得	20.0	41.1
事業創造	20.0	45.0	



## 2. 町民意見の聴取結果 - 地域幸福度(Well-Being)アンケート調査 -

### 主観指標 × 客観指標によるSWOT分類

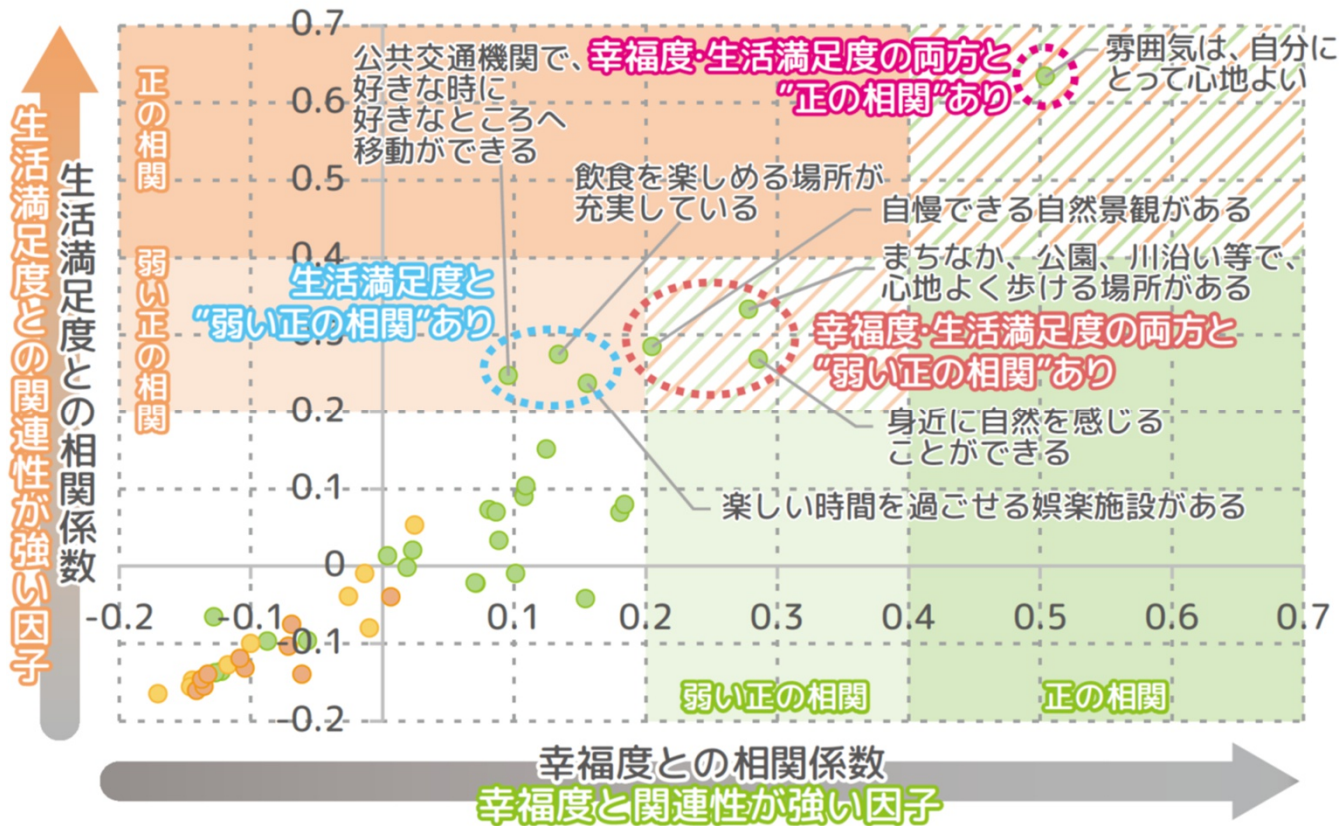
- 地域の特性を主観的評価と客観的評価の偏差値によって4つの象限に分類した結果、自然環境や健康面では強みを持つ一方、「最も優先的に改善が必要な課題領域」であるW(弱み)×T(脅威)の象限に多くの項目が分類されており、都市機能、教育、経済面で多くの課題を抱えている。

	T(脅威)	O(機会)
S(強み)	<p>主観50以上、<b>客観50未満</b>を記載</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文化・芸術</li> </ul> <p>住民は価値を感じているが、客観的データでは裏付けられていない可能性</p>	<p>主観と客観の偏差値50以上を記載</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>住宅・環境</li> <li>自然の恵み</li> <li>環境共生</li> <li>地域とのつながり</li> <li>自己効力感</li> <li>健康状態</li> </ul> <p><u>この地域の強みであり、維持・向上を図るべき分野</u></p>
W(弱み)	<p><b>主観と客観の偏差値50未満</b>を記載</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>買物・飲食</li> <li>移動・交通</li> <li>子育て</li> <li>初等・中等教育</li> <li>デジタル生活</li> <li>公共空間</li> <li>都市景観</li> <li>事故・犯罪</li> <li>自然景観</li> <li>自然災害</li> <li>教育機会の豊かさ</li> <li>雇用・所得</li> <li>事業創造</li> </ul> <p><u>この地域の弱みであり、優先的に改善が必要な分野</u></p>	<p><b>主観50未満</b>、客観50以上を記載</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>医療・福祉</li> <li>遊び・娯楽</li> <li>地域・行政</li> <li>多様性・寛容性</li> </ul> <p>実態としては比較的良いものの住民の評価が低く、PR・周知等が必要な領域</p>

## 2. 町民意見の聴取結果 - 地域幸福度 (Well-Being) アンケート調査 -

### 幸福度 × 生活満足度 × 因子群

- 幸福度・生活満足度の相関係数は、正の相関がみられることから、幸福度と生活満足度には密接な関連性があることがうかがえる。
- 「雰囲気は、自分にとって心地よい」と感じることは、幸福度・生活満足度の両方と“やや強い正の相関”がみられる。
- 「まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所がある」、「自慢できる自然景観がある」、「身近に自然を感じる事ができる」と感じることは、幸福度・生活満足度の両方と“弱い正の相関”がみられる。



相関係数: 2つ以上のデータにある関係の強さ  
 正の相関: 1つの変数が増加すると、  
 もう一つの変数も増加する傾向がある

相関係数が高い因子は、  
その因子に対する評価(点数)が高い  
ほど、幸福度や生活満足度が高い傾向  
 があることを示す

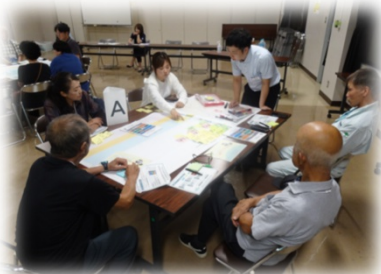
- 生活環境について
- 地域の人間関係について
- 自分らしい生き方について

## 2. 町民意見の聴取結果 - 住民ワークショップ -

### 3) 住民ワークショップ

#### 開催概要

調査対象	・ 町内に在住又は通学・通勤されている高校生以上の方
募集方法	・ 町ホームページ、SNS、広報誌、行政無線等による公募 ・ 電話もしくは町ホームページに掲載の申込フォームから申込受付、参加者決定
日時・場所	①令和7年9月24日(水) 18:30~21:00 みやこ町中央公民館 ②令和7年9月27日(土) 9:30~12:00 みやこ町中央公民館
参加者	①11名(10代 1名、40代 3名、50代 2名、60代 1名、70代 2名、80代 2名) ②7名(40代 2名、50代 1名、70代 3名、80代 1名)
検討テーマ	・ 日常生活で感じている幸せや満足感、困りごとや地域の課題を共有しよう ・ 地域一体となることができること・やるべきことは何か考えよう ・ みやこ町のまちづくりの将来像を考えよう



▲9/24(水) 開催状況(左:グループワーク、右:成果発表)



#### ▲9/27(土) 開催状況

※1グループのため成果発表なし

第4次みやこ町総合計画の策定に向けた

## 住民ワークショップ

### 参加者募集!

みやこ町では、対話と共創を通じたまちづくりを進めるために、将来のまちの姿を一緒に考えていただける方を募集しています。ぜひ、お気軽にご参加ください。

夜の部  
9/24  
(水)

会場：みやこ町中央公民館  
(みやこ町栗川本庄641-1)  
時間：18:30~21:00

昼の部  
9/27  
(土)

会場：みやこ町中央公民館  
(みやこ町栗川本庄641-1)  
時間：9:30~12:00

ワークショップのテーマ

- ・ 日常生活で感じている幸せや満足感、困りごとや地域の課題を共有しよう
- ・ 地域一体となることができること・やるべきことは何か考えよう
- ・ みやこ町のまちづくりの将来像を考えよう

※テーマは各部共通のため、いずれかの部にご参加ください。

申込期限 **令和7年9月19日(金)まで**

- ◆ 募集人数：各部30名程度
- ◆ 対象者：町内に在住又は通学・通勤されている高校生以上の方
- ◆ 申込方法：お電話もしくは町ホームページに掲載の申込フォームからお申込み下さい  
TEL.0930-32-2511  
<http://www.town.miyako.lg.jp/koushitsu/seisaku/sougou/sougoukaikakuworkshop.html>

詳細は町HPをご覧ください

みやこ町役場 町長公室 (担当：井上、内山)  
〒824-0892 福岡県京都郡みやこ町勝山上田960番地  
TEL.0930-32-2511 FAX.0930-32-4563

#### ▲周知チラシ

## 2. 町民意見の聴取結果 - 住民ワークショップ -

### 日常生活の中で感じている幸せや満足感

#### 自然環境

自然が豊か

空・空気がきれい

水・お米がおいしい

#### 人間関係

近所付き合いが良好

面白い人が多い

近所の方から野菜や果物をもらえる

#### 生活環境

治安が良く住みやすい

静かで落ち着く

地域の争いごとが少ない

#### 活動

仕事・アルバイト

ボランティア

趣味・推し活

#### その他

おいしいご飯を食べるとき

自ら生産した作物や加工品を喜んでもらえる

虹を見れたとき

など

## 2. 町民意見の聴取結果 - 住民ワークショップ -

分野	日常生活で感じている困りごとや地域の課題	地域一体となることができること・やるべきこと
生活サービス	身近な場所に店がない / 買い物難民 / 医療施設が少ない / 駅周辺が衰退している	【行政】 コンビニの誘致(ATM機能) 【協働】 移動販売
公共交通	公共交通が不便(バス停が遠い、便数が少ない) / 車がないと移動が難しい / 免許返納できない / 平成筑豊鉄道の存続	【行政】 乗り合いタクシーの子供料金の値下げ 【協働】 巡回バス・BRT・コミュニティバス等の運行 / スクールバスの有効活用
道路	歩道が狭い / 道路脇の樹木や雑草の管理が不十分 / 通学路に危険な箇所がある / 高齢者の交通事故の不安 / 街灯が暗い・少ない	【行政】 道路拡幅 / 街灯の設置・明るさ向上 / 樹木や雑草の伐採
生活環境	空き家の増加 / バイクによる騒音 / ごみのポイ捨て / 空き巣の増加 / 知らない人が歩いていると不安	【行政】 移住希望者への空き家・空き地の紹介 / 空き家バンク活用 【協働】 防犯カメラの設置
子育て・教育	都市部との格差(教育の質、情報量、部活動や習い事の数、児童生徒数) / 学力の低下 / 不登校児童等の居場所が少ない / 障がい児が育てにくい(周囲の目が気になる)	【行政】 町として特徴的な教育や子育て支援事業の実施・重点化 / 小中学校運営への積極的な行政関与 / 学校の統廃合 【協働】 学校以外の居場所づくり / 学校選びのサポート(幅広い選択肢) / 様々な活動が集約された拠点づくり(塾や習い事など)
観光・文化	観光事業の取組みが弱い / 文化関連のイベントが少ない	【行政】 目標の見直し 【協働】 観光協会の活動支援・活発化 / 森林、林道などの整備・活用
産業・雇用	農家の後継者不足 / 農業関連施設の維持管理 / 荒廃地の増加 / 就職先が少ない	【行政】 農業従事者への支援(減免措置、所得向上等) / 企業誘致(データセンター) 【協働】 ブランド化の推進

## 2. 町民意見の聴取結果 - 住民ワークショップ -

分野	日常生活で感じている困りごとや地域の課題	地域一体となることができること・やるべきこと
地域 コミュニティ	地域行事が減った / 地域の一体性がない / 地域活動の担い手不足・高齢化 / 地域行事等の参加率低下 / 祭りの存続 / 高齢者の増加に伴う孤独死の懸念 / 公民館の維持管理	<p>【協働】 地域の避難体制整備 / 地域おこし協力隊の活用</p> <p>【住民・事業者等】 地域行事への参加 / 災害の備え(備蓄等)</p>
住民意識	地域の良さに気づいていない人が多い / 危機意識が薄く前向きな人が少ない / 若者が帰ってきたい町ではない	<p>【行政】 地域性や歴史等のPR / 町民の幸福度を向上させる取組み</p> <p>【協働】 町民の関心・機運向上 / 魅力の再確認 / みやこ町を愛する雰囲気づくり</p>
行政運営	役場が遠い / コミュニティセンター等が活用されていない / 古い看板やチラシ等がそのままになっている / 周知不足 / 合併の効果が十分に発揮されていない	<p>【行政】 オンライン申請の推進 / 先進事例の収集・先進地視察 / 予防保全的対策 / ボトムアップ体制の構築 / 課横断的なチームの組成 / 人材育成 / 職員の地域理解促進(町内在住職員の増加) / 歳出の見直し / 町の方向性の明確化 / 検討に留まらない行動力のある対応 / 担当課が現場を動かす中心的役割を担う</p> <p>【協働】 協働による様々な企画・運営 / 定期的な地区会議の開催と行政への情報提供・要請 / 旧3町が連携した一体的な取組み</p> <p>【住民・事業者等】 行政に依存しすぎない / 自立した生活</p>
その他	ごみの分別が多い / ゴミ出しのマナーが悪い / 外国人労働者の増加 / 獣害対策	

## 2. 町民意見の聴取結果 - 住民ワークショップ -

### みやこ町が目指すべき姿（将来像）

**「暮らしやすさ」** ⇒日々の生活の安心感や豊かさ、誰もが暮らしやすい生活環境に関連

【キーワード】

将来が安心して暮らせるみやこ町 / 安心安全 / 住みやすい / 住みやすい町 / 子供たちが生きやすい町 / 子育てしやすい町 / ごみの少ない美しい町

**「印象や雰囲気」** ⇒未来への希望やまちの発展に関連

【キーワード】

今が変われば将来が変わる / 希望 / 明るい / 発展 / 若者 / 楽しさを体験できるみやこ町 / 豊かな / 働ける

**「価値観・関係性」** ⇒住民同士がつながり、まちづくりに参画する姿勢や価値観に関連

【キーワード】

対話 / 共創 / みんなが繋がる / 自分事として考える / みやこ町大好き / 愛 / 自助力・共助力の高い町

**「地域資源」** ⇒町の強み・特徴に関連

【キーワード】

自然・農業 / 第一次産業 / 歴史

## 2. 町民意見の聴取結果 - 関係団体ヒアリング調査 -

### 4) 関係団体ヒアリング調査

#### 開催概要

調査対象 ・日時・参加者	<ul style="list-style-type: none"><li>京都森林組合 令和7年8月27日(水)9:00～ 1名(代表理事組合長)</li><li>みやこ町商工会 令和7年8月27日(水)10:30～ 5名(会長、事務局長、経営指導員3名)</li><li>ユニプレス九州株式会社 令和7年9月5日(金)13:30～ 3名(管理部部長、管理部次長、人事部・総務課)</li><li>福岡京築農業協同組合 令和7年9月12日(金)13:30～ 2名(代表理事組合長、代表理事専務)</li><li>みやこ町社会福祉協議会 令和7年9月19日(金)9:00～ 2名(事務局長、事務局次長)</li><li>みやこ観光まちづくり協会 令和7年10月14日(水)13:30～ 1名(代表理事)</li></ul>
実施方法	・事務所等に訪問し、対話形式で実施(約1時間程度)
調査項目	<p><u>団体の取組み状況について</u></p> <ul style="list-style-type: none"><li>普段の活用内容、活動目的、活動人数など</li><li>団体の人員体制や活動状況等について特徴的な点や工夫していること</li><li>現在抱えている課題、今後想定される課題</li></ul> <p><u>みやこ町のまちづくりについて</u></p> <ul style="list-style-type: none"><li>みやこ町におけるまちづくりの良いところ、問題点・課題</li></ul> <p><u>行政との協働・連携について</u></p> <ul style="list-style-type: none"><li>行政との関わりの中で良かった・上手くいったと感じたこと</li><li>今後行政と取り組みたい内容</li></ul> <p><u>その他</u></p> <ul style="list-style-type: none"><li>みやこ町の将来のまちづくりに関する提案等</li></ul>

## 2. 町民意見の聴取結果 - 関係団体ヒアリング調査 -

### 団体の取組み状況について①

		みやこ観光 まちづくり協会	みやこ町商工会	福岡京築農業 協同組合	みやこ町社会 福祉協議会	京都森林組合	ユニプレス九州 株式会社
①職員の状況		◆職員数:2人 ◆平均年齢:50歳前後	◆職員数:10人 ◆平均年齢:40歳前後	◆職員数:382人 ◆平均年齢:43歳前後	◆職員数:7人 ◆平均年齢:45歳前後	◆職員数:18人 ◆平均年齢:35歳前後	◆職員数:621人 ◆平均年齢:41.5歳
②活動 の内容	会員企業・ 団体数、 組合員数 など	◆会員:96人 ◆理事6人	◆会員数:393人、 ◆商工業者数:579 ◆小規模事業者数:460	◆正組合員:10,589人 (組織) ◆准組合員:12,455人 (組織)	◆会員企業数:20 ◆個人会員数:266人	◆組合員数:2,000人 (正組合員:1,980人)	
	主な活動 内容	◆キャンプ場の指定管 理運営 ◆イベントの企画・運 営	◆中小企業等の経営 支援 ◆町連携とした地域事 業	◆信用・共済・購買・販 売・利用・葬祭・指導 事業等 ◆ライスセンターの指 定管理事業 ◆直売所の運営 ◆みやこ町の指定金 融機関(3年に1度) ◆イベントの開催	◆社会福祉事業・地域 福祉の推進活動 ◆各種福祉サービス・ 相談活動 ◆ボランティアや市民 活動の支援 ◆共同募金への協力 ◆権利擁護活動 ◆生活福祉資金、日常 生活自立支援事業 の対応 ◆関係機関への参画	◆組合員が所有する 森林の整備・管理、 労働力提供 ◆素材生産事業	◆自動車部品及び金 型・治工具の製造・ 販売 【以下、地域貢献活動等】 ◆事業所周辺の清掃 活動 ◆周辺住民との意見 交換会(年2回程 度) ◆小学生の社会科見 学の受入れ
③団体の現在の人員 体制や活動状況等こ ついて、特徴的な点や 工夫していること		◆イベント規模に応じ たスタッフの報酬設 定	◆迅速な対応及び顔 が見える関係性の 構築 ◆本所と支所の2拠点 で活動 ◆行政や他市町商工 会との連携 ◆専門家の活用	◆園芸統括センターの 設置、園芸指導員の 集約(令和6年度) ◆融資エリアマネー ジャーの配置によ る農家への支援体 制強化 ◆支店の統廃合によ る運営効率化や職 員教育の重層化 ◆女性理事の増加	◆断らない相談支援 ◆案件に応じた適切 な人員配置 ◆社会福祉施設や医 療機関との迅速な 情報共有体制の構 築	◆職業系の学校への 説明会の実施 ◆作業内容に応じた 適正な役割分担 ◆機械化の推進	◆就労環境の改善 ◆福利厚生の実 施 ◆レクリエーションの 開催

## 2. 町民意見の聴取結果 - 関係団体ヒアリング調査 -

### 団体の取組み状況について②

		みやこ観光 まちづくり協会	みやこ町商工会	福岡京築農業 協同組合	みやこ町社会 福祉協議会	京都森林組合	ユニプレス九州 株式会社
④団体の課題	現在抱えている課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆人材確保</li> <li>◆収益につながるイベントの企画・運営</li> <li>◆自立した組織運営</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆人材確保</li> <li>◆人事異動に伴うベテラン職員減少と引継ぎの発生</li> <li>◆人口減少、少子高齢化に伴う地域経済の活力低下</li> <li>◆会員事業者の高齢化</li> <li>◆急激に変化する環境への対応</li> <li>◆ニーズに対応する知識・技術の習得</li> <li>◆業務の効率化・生産性向上</li> <li>◆事業者支援と地域振興のバランス</li> <li>◆中小企業者の事業継続支援(高齢化、後継者不足等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆人材確保</li> <li>◆農業関連施設の老朽化</li> <li>◆駐車場の不足</li> <li>◆ニーズの変化等への対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆人材確保</li> <li>◆分野横断的な対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆人材確保</li> <li>◆労働時間の制約(熱中症対策、機械の使用時間制限)</li> <li>◆組織の硬直化(新事業への取り組み)</li> <li>◆森林の維持・保全</li> <li>◆木材需要の減少・単価減少</li> <li>◆組合員の高齢化に伴う相続登記の遅れ</li> <li>◆獣害対策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆人材確保</li> <li>◆事業所前の道路整備</li> </ul>
	今後想定される課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆理事の確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆現時点の課題の深刻化</li> <li>◆商工会組織の維持</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆組織の高齢化</li> <li>◆農家の高齢化・後継者、農地の担い手不足</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆再雇用制度の確立</li> <li>◆既存職員のスキルアップや経験の蓄積</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆森林計画の中長期計画</li> <li>◆循環型林業の推進</li> <li>◆路網整備(温暖化による森林災害)</li> <li>◆森林所有者との長期委託契約の推進</li> <li>◆他県からの山林買取増加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ドライバーの高齢化</li> <li>◆需給変動への対応</li> <li>◆生産性向上・効率化</li> <li>◆技術変化への対応</li> </ul>

## 2. 町民意見の聴取結果 - 関係団体ヒアリング調査 -

### みやこ町のまちづくりについて

	みやこ観光 まちづくり協会	みやこ町商工会	福岡京築農業 協同組合	みやこ町社会 福祉協議会	京都森林組合	ユニプレス九州 株式会社
①みやこ町における まちづくりの良い ところ	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆「磨けば光る宝物」が豊富</li> <li>◆豊富な水田と安定した食料供給</li> <li>◆大規模災害が少ない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆町民意見の聴取・反映</li> <li>◆町と商工会で密接な関係性</li> <li>◆地域愛が強く、結束して取組んでいる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆農業関連施策・施設の充実</li> <li>◆子育て支援制度の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆子ども支援室(こども家庭センター)の新設</li> <li>◆みやこ町地域雇用創造協議会の設立</li> <li>◆大規模災害が少ない</li> <li>◆歴史的な文化財が豊富</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆各地域の方向性の明確化(まちづくりランドデザイン)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆人が優しい</li> <li>◆特産品が多い</li> <li>◆豊かな自然・生物環境</li> <li>◆大規模災害が少ない</li> <li>◆旧3町の広がり又多様な地域特性を有している</li> </ul>
②みやこ町における まちづくりの 問題点・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆豊富な地域資源の活用</li> <li>◆新たな取組みの継続性確保(ランドデザインなど)</li> <li>◆広域・他分野連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆住宅不足、町営住宅等の有効活用</li> <li>◆イベントの担い手減少</li> <li>◆コミュニケーションの向上</li> <li>◆買い物施設の不足</li> <li>◆みやこ町のブランド力、認知度の向上</li> <li>◆地産地消の推進</li> <li>◆中小企業者の事業継続支援(高齢化、後継者不足等)【再掲】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆農業関連施設の老朽化【再掲】</li> <li>◆農家の高齢化・後継者、農地の担い手不足【再掲】</li> <li>◆農林水産関係予算の適正化</li> <li>◆シティプロモーション・情報発信</li> <li>◆広域行政の推進</li> <li>◆女性の社会参画促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆農振地域の制約</li> <li>◆交通の利便性向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆町民の関心低下</li> <li>◆各地域の共助意識の低下</li> <li>◆森林の維持・保全【再掲】</li> <li>◆獣害対策【再掲】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆住宅不足、町営住宅等の有効活用</li> <li>◆交通インフラの改善</li> <li>◆買い物施設や病院の不足</li> <li>◆上水道の普及</li> <li>◆定住・移住促進に向けたPR</li> </ul>

## 2. 町民意見の聴取結果 - 関係団体ヒアリング調査 -

### 行政との協働・連携について

	みやこ観光 まちづくり協会	みやこ町商工会	福岡京築農業 協同組合	みやこ町社会 福祉協議会	京都森林組合	ユニプレス九州 株式会社
①関わりのある行政 の部署(課・係)	◆町長公室 ◆産業振興課	◆産業振興課 商業観 光係 ◆住民課 ◆町長公室 ◆行政経営課 ◆総務課	◆産業振興課	◆保健福祉課 高齢者 支援係 ◆子育て・健康支援課 障がい者支援係、子 育て支援係	◆農林業振興課 ◆都市整備課 ◆財政課(管財課)	◆産業課、都市整備課、 住民課など ※道路整備や騒音の相 談など
②行政との関わりの中 で良かった・上手いっ たと感じたこと	◆イベント運営におけ る職員の協力 ◆円滑なコミュニケー ション	◆地域支援の連携・円 滑な運営	◆相談対応 ◆犀川運動公園の硬 化場利用許可	◆専門性のある職員 の対応 ◆住民に寄り添った対 応	◆定期的な協議や会 議の開催による情 報共有	◆相談対応
③今後行政と 取り組みたい内容	◆体験型プログラムの 充実 ◆昭和100年を記念 したイベント	◆創業支援や地域事 業者の支援【再掲】	◆農業関連施設の集 約化	◆災害ボランティア設 置訓練 ◆災害時要援護者に 対する事前の取り 組み	◆カーボンクレジット 事業 ◆環境譲与税を使っ た木造・木質化(町 有林の伐採計画含 む) ◆体験型イベントの開催	◆高校生を対象とした 町内の企業・工場の 見学ツアーの企画・ 実施

### その他

	みやこ観光 まちづくり協会	みやこ町商工会	福岡京築農業 協同組合	みやこ町社会 福祉協議会	京都森林組合	ユニプレス九州 株式会社
①みやこ町の将来の まちづくりに関する 提案等	◆食料資源を活かした 人の流れの創出 ◆災害時の広域避難 拠点としての体制 づくり ◆町営住宅の避難場 所としての活用	◆若者を育てる会の 組成 ◆子どもが来たくなる ようなイベントの発 案 ◆学校での職場紹介イ ベント	◆広報誌のあり方の 見直し ◆福岡市のようなメ ディアを活用したシ ティプロモーション	◆移動販売 ◆若者定住のための 住宅支援拡充 ◆若者向け雇用の場 の創出 ◆農振地域の見直し や立地適正化計画 との連動	◆自然の豊かさを活 かした、体験型農林 業のまちづくり ◆施設建設にあたっ ての維持・管理の長 期計画	◆IT・インターネット関 連企業の誘致 ◆特産品の販売促進 ◆SNSを活用したPR

## 2. 町民意見の聴取結果 - 生徒グループインタビュー -

### 5) 生徒グループインタビュー

#### 開催概要

調査対象 ・日時・参加者	<ul style="list-style-type: none"><li>犀川中学校 令和7年10月15日(水)15:40～ 5名</li><li>伊良原学園 令和7年10月21日(水)13:25～ 5名</li><li>勝山中学校 令和7年11月13日(木)16:15～ 7名</li><li>豊津中学校 令和7年11月21日(金)14:00～ 5名</li></ul>
実施方法	<ul style="list-style-type: none"><li>学校に訪問し、対話形式で実施(約1時間程度)</li></ul>
聴取テーマ	<ul style="list-style-type: none"><li>みやこ町の好きなところ、嫌いなところを挙げよう</li><li>幸せってなんだろう～幸福度の高いまちはどんなまち?～</li><li>みやこ町の未来の合言葉を考えよう</li></ul>



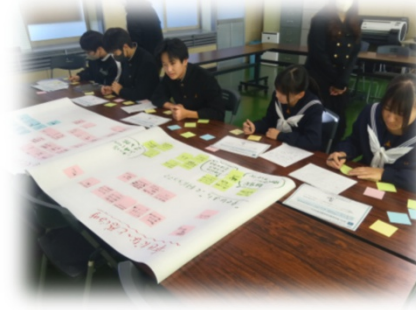
▲犀川中学校 実施状況



▲伊良原学園 実施状況



▲勝山中学校 実施状況



▲豊津中学校 実施状況

## 2. 町民意見の聴取結果 - 生徒グループインタビュー -

分野	みやこ町の好きなところ	みやこ町の嫌いなところ
生活サービス	個人店が多い / 高齢者に優しい / 高齢者サービスが充実	買物できるお店が少ない / 近くにコンビニがない / 欲しいものがなかなか手に入らない / 興味を引く建物や遊べる場所がない(ショッピングモールや広い公園など) / お店が古く行きたいと思にくい / 楽しめるものが少ない
公共交通		公共交通が不便(移動手段や便数が少ない)
道路		道が複雑 / 危ない箇所がある(凸凹、狭い、雑草、バリアフリー化されていないなど) / 街灯が少ない
生活環境	静か / 安心する / 心がやすらぐ	夜が暗い / 不審な人が出てきている
子育て・教育	図書館で一度に借りられる本の数が多い	
観光・文化	祭りなどの行事がたくさんある / 地域のイベントが多い / 自然と歴史がある / 歴史に関する資源が多い / 観光がしやすい	屋内のスポーツ施設が少ない
産業・雇用	特産物がたくさんある / 食べ物(お米・野菜・果物・給食など)がおいしい / 物価が安い	働くところが少ない
地域コミュニティ	人と触れ合う場面が多い / 人付き合いが良い / 人との心の距離が近い / 誰とでも話しやすい / 人が優しい / 人があたたかい / 住民が挨拶をしてくれる	
自然環境	自然が豊か / 自然と関われる / きれいな景色 / 川がきれい / 水や空気がきれい・おいしい / 季節が感じられる / 色々な山菜がある / 生き物がたくさんいる	虫などが多い / 鹿の死体が放置されている / 暑い
その他	サッカー部が強い(犀川中) / イケメンが多い / 大きい声で歌っても近所迷惑にならない / 給食がおいしい	人口が少ない / 子ども・若い人が少ない / 坂が多い

## 2. 町民意見の聴取結果 - 生徒グループインタビュー -

### 日常生活の中で感じている幸せや満足感

#### 自然環境

空気がきれい

きれいな景色を見たとき

サイクリングをしていて  
気持ちいい

#### 人間関係

家族や友達と遊んだり、  
笑い合っているとき

知らない人に優しく  
してもらったとき

褒めてもらったとき

あいさつを返してくれた時

#### 生活環境

安心して暮らせるとき

災害などの少なさ

#### 活動

動物との触れ合い

部活動

ゲーム

推し活

好きな曲を聴いているとき  
ダンスを踊っているとき

家でごろごろしているとき

#### その他

おいしいご飯や好きなものを  
食べる時

欲しいものを買って  
もらったとき

山菜や花を見つけた時

五体満足で生きている

など

## 2. 町民意見の聴取結果 - 生徒グループインタビュー -

### 幸福度の高いまち

#### 「誰もが安心・安全に暮らせるまち」

子どもから高齢者までが、ゆっくりリラックスできる優しいまち / どんな人でも暮らしやすいと思うまち / 治安がいいまち / 安全に暮らせるまち / バリアフリーで小さい子もお年寄りの人も安全に過ごせるまち / バリアフリーを取り入れ、みんなが生活しやすいまち / 安心して眠れることができるまち / いろんな人が安心して暮らせるまち / 歩いて行ける距離に物を買える場所がある / 交通安全 / 移動しやすい道路を整備する

#### 「豊かで自分らしく暮らせるまち」

どこをみても笑顔があるまち / 当たり前前の方が当たり前前にできるまち / 自分のペースで好きなことができるまち / 幅広い層の人が理解しあえるまち / 腹いっぱいご飯を食べれるまち / おいしい食べ物があるまち(肉、山菜など) / 給料が高いまち / 物価が安いまち

#### 「魅力や活気あるまち」

魅力のあるまち / 若い人でも住み続けたいと思えるまち / みんなが帰ってきたい、行きたいと思えるまち / 毎日が楽しんだり学んだりできる環境があるまち / 活気のあるまち(時代の最先端、新しい建物) / 映画館などの娯楽があるまち / 遊べる場所がたくさんある町 / 大きな公園など多くの人が集まれる場所をつくる、遊具を増やす

#### 「文化・交流を大切にするまち」

昔ながらのものを残しながら住みやすいまち / 伝統文化が受け継がれていくまち / いろんな人と出会えるまち / 年寄りや子どもが関わりやすいまち / 人と人が交流できる場が多い町 / 協力し合える / 自慢できる場所がある

#### その他

死角があまりなく、見渡すことができるまち / もっと広いまち / 広いからいろんなことができる / 税金の使い道を知ることができる

## 2. 町民意見の聴取結果 - 生徒グループインタビュー -

### みやこ町の未来の合言葉

**「暮らしやすさ」** ⇒日々の生活の安心感や豊かさ、誰もが暮らしやすい生活環境に関連

#### 【キーワード】

毎日が笑顔 / 笑顔絶えないみやこ町 / コンビニエンス / 安全 / 行ってみたい帰りたいと思える町 / いつになっても帰りたくなるニュータウンみやこ / いつまでも帰りたくなるみやこタウン / 移住者を呼びこむまち / 住んでみなさいみやこ町 / 住めばみやこ

**「印象や雰囲気」** ⇒未来への希望やまちの発展に関連

#### 【キーワード】

みんなが楽しめるみやこ町 / 人との交流が絶えないみやこ町 / 絆と創造のニュータウンみやこ / こどもの願いが叶うまち / 豊か / 力 / 魅力 / 活気のある / 希望 / 未来(フューチャー) / 未来に繋げ / つなごっちゃ未来 / 明るい未来 / connect my town / むかしの輝きを取り戻そう！ / スターで輝くみやこ町 / 楽しい / ハッピー・幸せ / ハート♡ / ラッキー / あたたかい / 新しい / 常にアップデートされるみやこ町 / 生まれ変わったみやっこ君 / みやこ町をODALしよう / みやこ町パーフェクトを目指すのみ！

**「価値観・関係性」** ⇒住民同士がつながり、まちづくりに参画する姿勢や価値観に関連

#### 【キーワード】

結ぶ / 絆 / つなぐ(つなげる、つなごう) / とともに / 家族・ファミリー / 参加しよう みんながあなたを待っている / みんなでつくるみやこ町 / みんなでやきそばみたいにこくまざりあってちからを合わせよう / みんなでヤシの木みたいな高い壁をこえていく / ミラクルやる気根性マジですごい力を合わせるまち

## 2. 町民意見の聴取結果 - 生徒グループインタビュー -

みやこ町の未来の合言葉

「地域資源」 ⇒町の強み・特徴に関連

### 【キーワード】

自然との共存 / ナチュラル～自然～ / 自然×笑顔 / 自然豊か / 自然な環境がずっと続くまち / 人も自然も beautiful みやこまち自然がいっぱいきれいだな / 寒い冬空見上げれば星満開 / この町は歴史と自然がつまっている / 歴史 / 伝統などを残し受け継ぐ / ザ・遺産の町 / the 残り続ける美しい遺産の町 / この町は古墳がいっぱいあるぞいま！ / 縁の下の力持ち 我らが福岡を支えている※米の生産に関連 / ご飯がおいしい / 意外と広いみやこ町

### 【その他キーワード】

こどもが中心のまち / 自慢(PR)が上手なまち / スポーツで盛り上がるまち / 命～みんな公平～ / 人と動物と共に